

令和 7 年 度

事業報告・決算書

自 令和 7 年(2025年) 4 月 1 日

至 令和 8 年(2026年) 3 月 3 1 日

社会福祉法人 越谷市社会福祉協議会

目 次

	ページ
【はじめに】	1
【重点施策】	2 ～ 4
【事業報告】	
I 社会福祉事業	
1 法人経営	7 ～ 11
2 地域福祉推進事業	12 ～ 35
3 共同募金配分事業	36 ～ 40
4 生活困窮者等支援事業	41 ～ 44
5 愛の詩基金事業	45 ～ 49
6 生活支援推進事業	50
7 老人福祉センター事業	51 ～ 64
8 障がい者支援事業	65 ～ 79
9 介護事業	80 ～ 83
II 公益事業	
1 公益事業	84 ～ 101
III 収益事業	
1 収益事業	102

【決算報告】

ページ

I 計算書類

1 全体会計	1 0 7 ～ 1 2 0
社会福祉事業区分	1 2 1 ～ 1 5 8
公益事業区分	1 5 9 ～ 1 7 8
収益事業区分	1 7 9 ～ 1 9 0

II 財産目録	1 9 1 ～ 1 9 4
---------------	---------------

III 附属明細書	1 9 5 ～ 2 6 3
-----------------	---------------

【監査報告】	2 6 4
--------------	-------

〈はじめに〉

本協議会は、地域福祉推進の中核的組織として、地域共生社会の実現に向け、「第3次越谷市地域福祉活動計画」に基づき、市民・地域・団体・行政等との連携のもと、各種事業に取り組みました。

令和7年度は、越谷市が策定する「第4次越谷市地域福祉計画」と整合性を図りつつ、令和8年度から5か年を期間とする「第4次越谷市地域福祉活動計画」を策定しました。

また、地域住民が主体となる「支え合い」の拡充では、13地区ごとに配置している「地域支え合い推進員」が調整役となり、日常生活上の困りごとなどについて話し合いの場を設けてまいりました。地域住民と福祉施設の協働による移動支援など、地域の実情に即した取り組みや、支えあい活動を広げるための体制整備をすすめたほか、「共助」の層を厚くする地域づくりとして、ボランティア活動や福祉推進員活動など、住民主体の福祉活動を拡充するための養成講座や活動支援等を行いました。

さらに、複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、相談支援及び権利擁護の推進では、部署横断的な相談支援の対応や、包括的に支援をする重層的な支援体制の整備をすすめたほか、判断能力に不安がある方への支援として、福祉サービス利用援助事業や、法人後見等に取り組みました。そのほか、コロナ特例借受者をはじめ、生活に困窮する方々の相談・支援のほか、ヤングケアラー支援等に取り組みました。

指定管理施設である障害者就労訓練施設「しらこぼと」や障害者福祉センターこぼと館においては、令和7年度が指定期間の最終年でしたが、次期についても引き続き指定管理者の指定を受けることができました。今後も質の高いサービス提供に努めてまいります。

結びに、本協議会の事業実施にあたり、多大なるご理解をいただいた市民の皆さま、並びに越谷市、自治会、民生委員・児童委員協議会、関係機関・団体の皆さまの温かいご支援・ご協力に深く感謝申し上げます。

〈重点施策〉

1 地域における福祉の基盤づくりの推進

地域共生社会の実現に向けた地域福祉活動を推進するため、福祉推進員の養成や研修を実施し、住民参加型の小地域福祉活動の活発化を図るとともに、住民相互の協力で行われるふれあいサロンの立ち上げ相談、運営支援を行い、活動の充実・定着に努めました。

また、包括的な支援体制の構築を進めながら、生活支援体制の整備に向けて、地域支え合い推進員(生活支援コーディネーター)が調整役となり、住民主体による支え合い活動等の取り組み支援を行いました。

さらに、複雑化・複合化した支援ニーズに対し、多機関が連携するための支援会議を開催し、創意工夫による相談支援体制を整え、課題を抱えながらも支援が届いてない方に必要な支援が届くよう、継続的な伴走支援を行いました。

2 地域における支え合い、助け合い活動の推進

住民相互の助け合いにより、日常生活に支障のある高齢者世帯や子育て世帯等に家事支援を行う、ほほえみサービス事業では、地域包括支援センター等と連携し、掃除、調理、洗濯のほか、話し相手等の住民ニーズにきめ細かく対応した事業を展開しました。

また、ファミリー・サポート・センター事業では、サービス提供体制の充実を図るため、提供会員になるための初期研修会やステップアップ研修会を開催するとともに、利用会員と提供会員の会員間による子育ての援助活動を支援することにより、全ての利用者が安心して子育てできる環境づくりに努めました。

さらに、地域包括支援センターでは、介護予防ケアマネジメント業務や高齢者の実態把握、虐待への対応を含む総合相談に応じるとともに、地域の保健・福祉・医療サービスやボランティア活動、インフォーマルサービス等の様々な社会資源が、有機的に連携することができるよう、関係機関や地域住民との関係強化を図りました。

3 福祉教育の充実とボランティア活動の推進

福祉教育を推進するため、福祉体験学習を実施する児童・生徒を含めた住民

に対して、「我が事」の意識を醸成し地域福祉への関心を促し、市内小中学校や地域等で実施しやすいメニュー作りをすすめ、障がい当事者やボランティアグループの派遣を行い内容の充実に努めました。

また、ボランティア活動への理解と参加の促進を図るため、社協だよりやホームページ、メール配信等を活用したボランティア情報配信や各種ボランティア講座を開催しました。

さらに、大規模災害に備え、地区ごとに開催される防災訓練に積極的に参加し、災害ボランティアセンターの役割や参加、利用方法について周知をしました。併せて、災害ボランティア登録者制度のPRを行い、登録者の拡充に努めました。

4 相談支援体制や権利擁護事業の充実

総合福祉相談は、単身高齢者をはじめ、障がいのある方、ひとり親家庭の方等からの、生活困窮、近隣トラブル、身元保証等の様々な相談に応じ、情報の提供や専門機関、福祉サービスにつなげるとともに、重層的支援体制整備事業等との連携により相談支援体制の充実を図り、一人ひとりに寄り添いながら事業を推進しました。

また、成年後見センターでは、成年後見制度の普及、啓発、個別相談への対応、申立て手続支援、市民後見人の活動支援、法人後見事業の充実に努めるとともに、地域連携ネットワークの中核機関として、早期の段階で専門機関が関与できるケース検討会議や、専門職団体等が連携し、地域課題を継続的に協議するための協議会を開催することにより、相談支援体制の充実を図りました。

5 介護サービス事業の充実と健全経営

介護保険事業と障がい者支援事業を一体的に推進し、質の高いサービスを効率的・効果的に提供していくため、個別ケースの検討を適宜実施するとともに、全体ミーティングでの研修や個別研修等を計画的に開催し、職員の資質向上に努めました。

また、制度改正に適切に対応しながら、引き続き安定的かつ継続的なサービスの提供が行えるよう、人材の確保に努めるとともに、事業の効率化をすすめ、健全な経営に取り組みました。

6 地域福祉活動推進のための運営基盤の強化

職員が課題解決に向けて適切に導くことができるよう、職場内外の研修や部署間横断の事例検討等を通じて職員の育成と組織力の向上に努めました。

また、住民主体による地域福祉活動を継続的に推進するための財政基盤強化のため、本協議会の事業を社協だよりや社協ホームページ等で積極的にPRするとともに、自治会等の関係団体や事業所等にご協力をいただき、社協会員会費はじめ、募金や愛の詩基金等の拡大に努めました。さらに、資金管理にあたっては、本協議会の資金管理方針に基づき、安全性を確保し積極的な資金等の運用により運用益の増額を図りました。

事業報告

I 社会福祉事業

1 法人経営

(1) 法人経営

① 理事会の開催

ア 第1回

○期 日 令和7年(2025年)6月9日(月)

○会 場 中央市民会館5階会議室

○出席者 12人

議案内容		審議結果
第1号議案	社会福祉法人越谷市社会福祉協議会理事候補者の選定について	可決
第2号議案	社会福祉法人越谷市社会福祉協議会監事候補者の選定について	可決
第3号議案	社会福祉法人越谷市社会福祉協議会評議員候補者の選定について	可決
第4号議案	令和6年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業報告について	可決
第5号議案	令和6年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会決算について	可決
第6号議案	令和7年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会第1回評議員会について	可決

※ 定款第21条第5項の規定に基づく会長及び常務理事の職務執行状況についての報告を行う。

イ 第2回

○期 日 令和7年(2025年)6月27日(金)

○会 場 中央市民会館4階会議室

○出席者 13人

議案内容		審議結果
第1号議案	社会福祉法人越谷市社会福祉協議会会長の選定について	可決
第2号議案	社会福祉法人越谷市社会福祉協議会副会長の選定について	可決
第3号議案	社会福祉法人越谷市社会福祉協議会常務理事の選定について	可決
第4号議案	社会福祉法人越谷市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について	可決

ウ 第3回

○期 日 令和7年(2025年)12月23日(火)

○会 場 中央市民会館4階会議室

○出席者 11人

議案内容		審議結果
第1号議案	社会福祉法人越谷市社会福祉協議会理事候補者の選定について	可決
第2号議案	社会福祉法人越谷市社会福祉協議会評議員候補者の選定について	可決
第3号議案	社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について	可決
第4号議案	令和7年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会社会福祉事業補正予算(第1号)について	可決

第5号議案 令和7年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会第2回評議員会について	可決
--	----

※ 定款第21条第5項の規定に基づく会長及び常務理事の職務執行状況についての報告を行う。

エ 第4回

○期 日 令和8年(2026年)3月19日(木)

○会 場 中央市民会館4階会議室

○出席者 11人

議案内容	審議結果
第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会副会長の選定について	可決
第2号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会越谷市指定障害福祉サービス事業所「しらこぼと」(就労選択支援)運営規程の制定について	可決
第3号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会経理規程の一部改正について	可決
第4号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について	可決
第5号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会専任職員就業規則の一部改正について	可決
第6号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部改正について	可決
第7号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会常勤ホームヘルパー就業規則の一部改正について	可決
第8号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会非常勤ホームヘルパー就業規則の一部改正について	可決
第9号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会パートタイマー就業規則の一部改正について	可決
第10号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会職員等の旅費に関する規程の一部改正について	可決
第11号議案 役員等賠償責任保険の契約について	可決
第12号議案 令和8年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業計画について	可決
第13号議案 令和8年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会予算について	可決
第14号議案 令和7年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会第3回評議員会について	可決

② 評議員会の開催

ア 第1回

○期 日 令和7年(2025年)6月27日(金)

○会 場 中央市民会館4階会議室

○出席者 22人

議案内容	審議結果
第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会理事の選任について	可決
第2号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会監事の選任について	可決
第3号議案 令和6年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業報告について	可決
第4号議案 令和6年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会決算について	可決

イ 第2回

○期 日 令和8年(2026年)1月7日(水)

○会 場 中央市民会館4階会議室

○出席者 24人

議案内容	審議結果
第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会理事の選任について	可決
第2号議案 令和7年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会社会福祉事業補正予算（第1号）について	可決

ウ 第3回

○期 日 令和8年(2026年)3月30日(水)

○会 場 中央市民会館4階会議室

○出席者 29人

議案内容	審議結果
第1号議案 社会福祉法人越谷市社会福祉協議会越谷市指定障害福祉サービス事業所「しらこぼと」（就労選択支援）運営規程の制定について	可決
第2号議案 令和8年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会事業計画について	可決
第3号議案 令和8年度社会福祉法人越谷市社会福祉協議会予算について	可決

③ 監事会の開催

回	期 日	会 場	内 容
1	5月23日(金)	中央市民会館 会議室	令和6年度事業報告及び社会福祉事業区分、公益事業区分、収益事業区分決算に係る監査執行

④ 正副会長会

回	期 日	会 場	内 容
1	5月30日(金)	中央市民会館 会議室	理事会・評議員会に提案すべき議案について
2	12月9日(火)		理事会・評議員会に提案すべき議案について
3	3月6日(金)		理事会・評議員会に提案すべき議案について

⑤ 評議員選任・解任委員会

回	期 日	会 場	内 容	出席者
1	6月17日(火)	中央市民会館	評議員の選任について	3人
2	12月23日(火)	会議室	評議員の選任について	3人

(2) 指定管理

老人福祉センターけやき荘・くすのき荘・ゆりのき荘・ひのき荘、障害者福祉センターこばと館、障害者就労訓練施設しらこばと、市民プール（老人福祉センター4館及び市民プールについては、令和元年度からシンコースポーツ株式会社との共同事業体を構成）について、「指定管理者」として、継続的な業務改善活動を推進し、安全・安心をモットーに利用者満足度の向上に努めました。

○管理運営委員会

継続的な業務改善活動の進行管理を行うため、管理運営委員会を開催し、利用される方々から寄せられたご提案内容の検討、設備・備品の充実等を図り、安全で安心してご利用いただける施設運営を目指すための取り組みを積極的に実施しました。

〈指定管理施設へのご提案件数〉

（単位：件）

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	設備関係	利用方法	職員対応	その他
1	けやき荘	0(0)	1(0)	1(1)	1(0)	0(0)	0(0)	1(0)	0(0)
2	くすのき荘	1(0)	5(5)	5(1)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
3	ゆりのき荘	2(2)	0(0)	1(1)	1(1)	0(0)	0(0)	0(0)	1(1)
4	ひのき荘	7(3)	9(3)	2(2)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
5	市民プール	16(16)	9(9)	10(10)	4(4)	0(0)	1(1)	0(0)	3(3)
6	こばと館	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
7	しらこばと	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
合 計		26(21)	24(17)	19(15)	6(5)	0(0)	1(1)	1(0)	4(4)

※（ ）は、ご提案のうちご本人へ回答した件数

(3) その他

① 個人情報の保護

個人情報に関する方針（プライバシーポリシー）及び個人情報保護規程に基づき、職員だけでなく、事業に関わるボランティア活動者等に対し、保有する個人情報の適正な取り扱いを徹底するとともに、実施する福祉サービスを利用する方々の権利利益を保護し、事業運営に努めました。

② 情報公開

法人経営の透明性を確保し、事業に関わる個人情報がみだりに公にされることのないよう適切な管理を行い、非公開情報が記録されている場合を除き、公開申出者に対し、当該文書等を公開する体制の充実に努めました。

③ 苦情への対応・解決

事業を利用する方々や地域の方等から寄せられた苦情やご意見に適切に対応することにより、事業内容や職員対応等について迅速に改善を図り、本会に対する信頼の向上に努めました。

④ 職員研修の実施

職員研修計画に基づき、職場研修としてO J Tや新任研修等を実施するとともに、職場外研修として専門研修・特別研修等に積極的に参加し、職員の資質を高め、より良いサービスの提供に努めました。

また、災害時における業務継続及び災害ボランティアセンター立ち上げのため、事業継続計画（BCP）の見直しを図りました。

⑤ 実習生等の受け入れ

ア 社会福祉援助技術現場実習（社会福祉士養成課程）

- ・受入校数 1校（埼玉県立大学）
- ・受入人数 5人

イ 中学生社会体験チャレンジ事業

- ・受入校数 1校（大相模中学校）
- ・受入人数 2人

⑥ 事業の共催及び後援

本会が広く社会福祉の増進に寄与するため、各種団体が行う事業に対し、共催及び後援をしました。

ア 共催内容

- ・令和7年度福祉の仕事地域就職相談会（越谷会場） ほかに1件

イ 後援内容

- ・協働ななサポフェスタ 2025（協働ななサポフェスタ実行委員会） ほかに10件

〈共催・後援件数〉

（単位：件）

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比（%）
共催件数	1	1	2	2	2	100.0
後援件数	9	10	11	8	11	137.5

2 地域福祉推進事業

(1) 越谷市地域福祉活動計画

地域に根ざした「福祉のまちづくり」に取り組むため、越谷市が策定する第3次越谷市地域福祉計画と課題や理念を共有し相互に補完しあう、令和3年度(2021年度)から令和7年度(2025年度)までの5か年を計画の期間とした「第3次越谷市地域福祉活動計画」を策定し、この計画に基づき、各種事業の実施に取り組みました。

また、令和7年度は、令和8年度(2026年度)から令和12年度(2030年度)までの5か年を計画期間とした第4次越谷市地域福祉活動計画の策定に向け、協議を行いました。計画の策定にあたっては、本計画が、越谷市が策定する越谷市地域福祉計画と相互に補完する位置づけとなっていることから、地域福祉計画と課題や理念を共有しながら、策定の工程を合わせるなど、市と密接に連携しながら一体的に計画の策定を進めてまいりました。

○越谷市地域福祉活動計画推進委員会

第3次越谷市地域福祉活動計画の進行管理と第4次越谷市地域福祉活動計画の策定に係る必要な事項の協議を行うことを目的に、越谷市地域福祉活動計画推進委員会を開催しました。

回	期 日	会 場	内 容	出席者
1	10月6日(月)	中央市民会館 会議室	・令和6年度における第3次越谷市地域福祉活動計画の進捗状況について ・第4次越谷市地域福祉活動計画の素案について	8人
2	2月24日(火)		・第4次越谷市地域福祉活動計画の素案について ・第4次越谷市地域福祉活動計画の概要版について	9人

(2) 協議会会員の募集

○会員募集

会員制度は、「社協」の原則である住民主体に基づき、住民の自主的な参加による地域福祉活動推進の貴重な財源となる、重要な制度です。

募集の方法としては、社協だより等による広報啓発活動のほか、自治会を通じて広く住民に協力を呼びかけるとともに、市内の関係福祉団体、事業所等に会員加入の依頼をしました。

さらに、法人会員の加入促進のため、越谷商工会議所や越谷法人会等と連携し、会報への記事掲載等のほか、157か所の事業所にダイレクトメールを郵送して、会員加入に向けた積極的な推進を図りました。なお、協力依頼の際には、本協議会が税額控除対象法人であることを周知し、個人の賛助・特別会員、事業所等への法人会員の加入をお願いしています。

今後は、さらに広報啓発を充実するなかで、地域福祉を担う「社協」の活動趣旨に賛同いただくよう、加入率の増加に努めます。

ア 会員の種類

○一般会員 1口 200円

自治会を通して、市内の各世帯に協力を依頼しました。

○賛助会員 1口 1,000円

主に賛同する個人等に協力を依頼しました。

○特別会員 1口 5,000円

主に篤志家、各種団体、社会福祉施設等に協力を依頼しました。

○法人会員 1口 10,000円

主に会社、事業所、社会福祉法人等に協力を依頼しました。

イ 募集方法

5月1日 社協だより（第259号）で会員募集

6月下旬 市内自治会を通じて、全世帯に協力依頼

自治会扱いの会費納入事務について越谷市農協本支店に協力依頼

7月1日 増強運動期間（7月31日まで）

7月上旬 各地区民生委員・児童委員協議会で賛助会員・特別会員協力依頼

越谷市職員に賛助会員・特別会員の依頼

8月上旬 会社、事業所等にダイレクトメールで法人会員の依頼

3月1日 社協だより（第264号）で令和7年度の社協会員会費の実績を報告し、賛助・特別・法人会員については、芳名を報告しました。

ウ 実績（次の表のとおり）

〈令和7年度 会員会費の実績〉

（単位：円）

区 分	目安額	一般会費	賛助会費	特別会費	法人会費	合 計	達成率(%)
桜 井	2,094,800	1,057,200	10,000	0	0	1,067,200	50.9%
新 方	857,600	777,200	0	0	0	777,200	90.6%
増 林	1,035,600	515,750	0	0	0	515,750	49.8%
大 袋	2,828,400	1,661,221	0	0	0	1,661,221	58.7%
荻 島	601,400	559,400	0	0	0	559,400	93.0%
出 羽	1,651,800	1,645,000	3,000	10,000	0	1,658,000	100.4%
蒲 生	2,429,400	1,287,600	10,000	20,000	0	1,317,600	54.0%
南越谷	1,604,600	697,869	13,000	35,000	0	745,869	46.5%
大相模	1,173,800	720,900	0	0	0	720,900	61.4%
越ヶ谷	986,400	888,040	1,000	0	0	889,040	90.1%
大 沢	1,253,000	609,800	0	0	0	609,800	48.7%
北越谷	698,600	243,000	0	0	0	243,000	34.8%
川 柳	475,800	406,200	0	0	0	406,200	85.4%
小 計	17,691,200	11,069,180	37,000	65,000	0	11,171,180	63.1%
社協扱		0	805,000	195,000	1,240,000	2,240,000	—
総 計	17,691,200	11,069,180	842,000	260,000	1,240,000	13,411,180	75.8%

〈会員会費実績の推移〉

（単位：円）

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比
桜 井	1,156,400	1,236,300	1,152,730	1,217,240	1,067,200	87.7%
新 方	866,320	850,840	849,560	845,500	777,200	91.9%

増 林	716,300	691,200	616,730	584,700	515,750	88.2%
大 袋	1,671,423	1,745,320	1,751,501	1,797,239	1,661,221	92.4%
荻 島	623,270	618,800	615,200	604,200	559,400	92.6%
出 羽	1,772,450	1,766,050	1,743,750	1,685,400	1,658,000	98.4%
蒲 生	1,326,900	1,346,570	1,312,920	1,338,540	1,317,600	98.4%
南越谷	967,632	932,780	914,292	850,965	745,869	87.6%
大相模	726,890	706,180	723,140	760,990	720,900	94.7%
越ヶ谷	866,900	923,850	867,920	864,810	889,040	102.8%
大 沢	860,200	856,180	846,365	813,370	609,800	75.0%
北越谷	245,000	245,330	245,000	205,000	243,000	118.5%
川 柳	408,400	414,000	408,200	407,800	406,200	99.6%
小 計	12,208,085	12,333,400	12,047,308	11,975,754	11,171,180	93.3%
社協扱	2,450,979	2,307,000	2,231,025	2,307,263	2,240,000	97.1%
総 計	14,659,064	14,640,400	14,278,333	14,283,017	13,411,180	93.9%

(3) 地域福祉事業

① 社協支部との連携

○支部長会議

回	期 日	会 場	内 容
1	4月11日(金)	中央市 民会館 会議室	・令和7年度社会福祉協議会会員会費募集並びに共同募金運動について ・社会福祉協議会会員会費募集の取り組みについて ・令和6年度支部運営補助金・支部福祉事業補助金の報告について ・令和7年度支部運営補助金・支部福祉事業補助金の申請及び請求について
2	7月14日(月)		・令和7年度赤い羽根共同募金の取り組みについて ・令和7年度歳末たすけあい募金の取り組みについて

② 社協支部への支援

「みんなが参画し ともに築く 福祉のまちをめざして」をすすめるため、地域福祉・在宅福祉事業が地域の実状に合った総合的、体系的な福祉活動として展開されるよう、住民が主体となって取り組むための支援として13支部に運営費を交付しました。

また、関係各機関との調整や事業についての相談等、小地域ごとの推進体制づくりをすすめました。

・支部運営費…1,199,610円

③ ふれあいサロン

ひとり暮らしや、家に閉じこもりがちで寂しさや不安を抱える高齢者等が、地域の中でいきいきと暮らしていけるよう、地域住民が支えあい、安心して生活できる地域社会づくりを担うふれあいサロンの登録総数が136か所となりました。

また、ふれあいサロンの立ち上げにあたっては、相談、助言し、福祉推進員養成研修において、ふれあいサロンの事業説明や立ち上げについての説明を行い、新規サロン登録への働きかけを行いました。

〈開催状況の推移〉

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
会場数(か所)	113	110	112	118	136	115.3
延回数(回)	664	1,332	1,644	1,817	2,144	118.0
参加者(人) (福祉推進員を含む)	9,725	21,322	28,192	31,595	35,893	113.6

〈令和7年度サロン種別〉

(単位：箇所)

高齢者	子育て支援	多世代交流	介護者	その他
76	19	34	1	6

〈サロン登録状況・地区別開催か所数〉

桜井	新方	増林	大袋	荻島	出羽	蒲生
9	7	8	19	10	5	14
南越谷	大相模	越ヶ谷	大沢	北越谷	川柳	広域
12	12	18	9	6	4	3

ア ふれあいサロン代表者会議

- 期 日 令和7年(2025年)10月29日(水)
- 会 場 中央市民会館 劇場
- 内 容 福祉推進員25周年記念講演会～笑顔のもとに笑顔が集まる～
- 講 師 落語家 林家たい平さん
- 出席者 159人

※ふれあいサロンと福祉推進員の事業開始から25周年を記念し
合同での記念講演会とした。

イ ふれあいサロン交流会

- 期 日 ①令和7年(2025年)7月29日(火)
②令和7年(2025年)7月30日(水)
- 会 場 ①老人福祉センターくすのき荘 多目的ホール
②老人福祉センターひのき荘 多目的ホール(高齢者)
こばと館 日常生活訓練室(子育て)
- 内 容 サロン運営に携わる地域住民同士の交流
- 出席者 ①18名
②23名(高齢者)、11名(子育て)

ウ ふれあいサロン歳末特定事業助成金

ふれあいサロンで年末年始に行う事業に対し、事業費の助成を行いました。

- ・団体数 1 1 1 団体
- ・助成総額 2, 7 3 3, 1 6 6 円

④ 福祉推進員

小地域福祉活動の推進を図るため、市民参加型の小地域活動を活発化し、地域のニーズにきめ細かく対応できる活動やサービスを構築することを目的に、新たに福祉推進員を77人委嘱し、活動に結び付けました。

- ・福祉推進員数…606人（令和8年(2026年)3月31日現在）

ア 福祉推進員の養成

○福祉推進員養成研修

回	開催日	会場	内容	講師	委嘱者数(人)
1	6月10日(火)	中央市民会館 会議室	【事前説明会】 「社会福祉協議会、福祉推進員、ふれあいサロン」 についての説明	埼玉県立大学 保健医療福祉学部 准教授 保科寧子 氏	43
2	11月25日(火)		【養成研修】 「福祉推進員研修」		34

イ 福祉推進員の育成

○福祉推進員25周年記念講演会

多年にわたって地域福祉活動に貢献してきた福祉推進員に対し、より一層の活躍・発展を祈念するため記念講演会を実施しました。

- 期 日 令和7年(2025年)10月29日(水)
- 会 場 中央市民会館1階劇場
- 内 容 林家たい平氏による記念講演 ～笑顔のもとに笑顔が集まる～
- 出席者 159人

⑤ 地域福祉出前講座

社協事業のPRと理解促進のため、職員が出前講座を行いました。

〈実施内容別件数〉

(単位：件)

区 分	社協事業	ふれあいサロン	成年後見センター	災害・防災	その他	計
自治会	1	0	1	0	0	2
民 協	1	0	0	0	0	1
福祉施設	0	0	0	0	0	0
その他	7	1	2	0	0	10
合 計	9	1	3	0	0	13

⑥ 地域包括支援ネットワーク会議への参加

各地区の地域包括支援センターが主催する、高齢者等が安心して地域で暮らすことができるよう見守りや助け合いを目的とした「越谷市地域包括支援ネットワーク」の取り組みの中で、地域における連携維持や情報共有、課題検討のため、

地域包括支援ネットワーク会議に参加しました。

自治会、民生委員・児童委員、福祉推進員等の地域の皆さんや協力機関・団体等の方々が参加し、「認知症」「社会資源」「見守り」などについて話し合いが行われました。

⑦ マスコットキャラクターの活用

マスコットキャラクター「ハートン」を活用し、幅広い世代の方々に身近で親しみやすく興味、関心が得られるよう広報活動を行いました。

⑧ 備品貸出事業

備品（遊具）を必要とするもの又は団体に、無料で貸出しすることにより、地域福祉の向上を図ることを目的に事業を行いました。令和6年6月より事業を再開し、自治会、ふれあいサロン等に62件の貸出を行いました。

（4）生活支援体制整備事業（市受託事業）

高齢になっても住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、地域ぐるみの支え合いの体制づくりを構築することを目的として、地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）を配置し、地域支え合い会議（協議体）で関係者間の情報共有等を図りました。

また、「生活支援サービスの把握、開発及び支援」と「関係者のネットワーク化」を目標に、地域における通いの場等をはじめとした社会資源の把握のほか、関係機関・団体に対する事業内容の周知等に努めました。

① 生活支援サービスの把握、開発及び支援

生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していく中で、住民主体のサービスの基盤を構築するため、地域における住民主体の通いの場や地域の団体が活動を行う場所として活用可能な地域交流スペース等の情報の把握に努めました。

〈実施状況（生活支援コーディネーターが関わった延べ件数）〉

資源調査	通いの場	230 件
	有効スペース	23 件
	支え合い活動	65 件
資源リストの作成・周知		5 件
活動の立上げ支援		80 件
立上げマニュアルの周知		1 件
自立支援型ケース検討会議の出席		19 件
その他		11 件

② 関係者のネットワーク化

市全域レベル（第1層）の地域支え合い会議への出席のほか、各地区で地域レベル（第2層）の展開を進めました。各地区に地域支え合い推進員を配置し、地域支え合い会議の設置に向けた勉強会等を通して関係者のネットワーク化を行いました。

〈実施状況（生活支援コーディネーターが関わった延べ件数）〉

第2層	会議の設置・支援	64件
	コーディネーターの調整・支援	102件
関係機関・団体の情報共有		590件
サービス提供主体間の体制づくり		47件
その他		0件

ア 市全域レベルの地域支え合い会議（市主催）への出席

開催日	会 場	内 容
1月14日（水）	市役所本庁舎8階 第2委員室	・2層地域支え合い会議の進捗報告 ・意見交換

イ 地域レベルの地域支え合い会議の開催

越ヶ谷地区（2018年度～）

開催数 （通算）	開催日	会 場	主な内容	参加者数 （1層CD除く）
—	4/17・24	宮前一丁目 自治会館	・第7回居場所づくりイベント「チョット会おう よ・話そうよ」を実施 1日目：健康相談、各種測定 2日目：健康講座 ※待ち時間等を利用して来場者同士の交流を目的の ひとつとする	（2日間） 延70人
29回	6/2	中央市民会 館	・第7回「チョット会おうよ♡話そうよ♡」報告 ・第8回「チョット会おうよ♡話そうよ♡」の開催に向 けて ・グローリオ越谷自治会での「チョット会おうよ♡話 そうよ♡」開催に向けて	18人
—	6/25・27	赤山交流館	・第8回居場所づくりイベント「チョット会おうよ ♡話そうよ♡」を実施 1日目：健康講座 2日目：健康相談、各種測定 ※待ち時間等を利用して来場者同士の交流を目的の ひとつとする	（2日間） 延57人
30回	9/8	中央市民会 館	・第8回居場所づくりイベント「チョット会おうよ ♡話そうよ♡」（報告） ・第9回「チョット会おうよ♡話そうよ♡」の開催に向 けて ・今後の「チョット会おうよ♡話そうよ♡」テーマにつ いて	15人
—	11/14	グローリオ越谷 ステーションタワー	・第9回居場所づくりイベント「チョット会おうよ ♡話そうよ♡」を実施 健康相談、各種測定	36人

			※待ち時間等を利用して来場者同士の交流を目的のひとつとする	
31回	12/8	中央市民会館	・第9回「チョット会おうよ♡話そうよ♡」報告 ・第10回「チョット会おうよ♡話そうよ♡」の開催に向けて	16人
32回	3/23	〃	・第10回「チョット会おうよ♡話そうよ♡」の開催に向けて ・今後の「チョット会おうよ♡話そうよ♡」テーマについて	15人

川柳地区（2018年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
25回	6/26	ひのき荘	・資源調査「川柳地区の魅力再発見」	15人
26回	9/25	〃	・今後の取り組みについて検討	15人
27回	12/18	〃	・居場所づくり啓発の場イベント開催に向けて内容検討	17人
28回	3/26	〃	・居場所づくり啓発の場イベント開催に向けて最終確認	16人

桜井地区（2019年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
—	4/16	桜井地区センター	・第5回移動支援に向けた勉強会	17人
20回	4/23	〃	・「桜井笑顔の会」活動報告 ・第3回「笑顔のつどい」について内容の検討 ・移動支援の報告	13人
—	7/3	—	・第3回大泊東自治会買い物ツアー	参加者5人
21回	7/16	〃	・「桜井笑顔の会」活動報告 ・第3回「笑顔のつどい」について、活動を継続するポイントを検討 ・移動支援の報告	21人
—	7/24	〃	・第6回移動支援に向けた勉強会	9人
22回	9/24	〃	・「桜井笑顔の会」活動報告 ・第3回「笑顔のつどい」について、役割分担、広報の手段を検討 ・移動支援の報告	18人
—	10月	—	・平方団地買い物バス 定期運行開始 (第2、4金曜日)	—
—	10/15	上沖自治会館	・第3回「笑顔のつどい in 上沖自治会館」(上沖食っちゃべりのつどい) 開催	参加者 16人

23回	1/21	桜井地区センター	・第3回「笑顔のつどい in 上沖自治会館」振り返り ・今後の展開について検討 ・移動支援の報告	18人
—	1/17	—	・第1回越谷スカイハイツ買い物ツアー	参加者1人

新方地区（2019年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
18回	6/19	新方地区センター	・スマホ交流会開催に向けて、内容、開催頻度について意見出し	11人
—	8/30	みちみち越谷	・第1回 スマホ交流会	19人
19回	9/18	新方地区センター	・第1回スマホ交流会の振り返り、次回スマホ交流会に向けて	13人
—	10/25	みちみち越谷	・第2回 スマホ交流会	14人
—	12/11	〃	・第3回 スマホ交流会	11人
20回	12/18	弥栄会館	・スマホ交流会振り返り、次回の取り組みについて	15人
21回	3/12	新方地区センター	・会議にてスマホ交流会を実施	16人

荻島地区（2019年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
20回	5/27	荻島地区センター	・文教大学との共同イベントについて	20人
21回	8/26	〃	・文教大学考案のレクリエーションについて	16人
22回	11/18	〃	・共同イベントリハーサル ・当日役割分担について	15人
—	11/27	〃	・ワイワイおぎしま！文教大生とのレクリエーション会 開催当日	92人
23回	2/24	〃	・共同イベントの振り返りと次回開催に向けて	16人

大袋地区【千間台西エリア】（2020年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1層CD除く)
18回	4/21	千間台記念会館	・令和7年度の会議主催事業の予定について共有 ・千間台記念会館の今後について	17人
19回	7/15	〃	・グループ討議 SNS と上手に暮らしていくために	21人
20回	10/16	埼玉県立大学	・グループ討議 SNS と上手に暮らしていくために	12人

21回	1/23	千間台 記念会館	・コミカフェ 151 について ・グループ討議—地域の居場所づくりについて	20人
-----	------	-------------	--	-----

○イオン薬局連携 健康相談会 6回（4月、6月、8月、10月、12月、2月）

○まちなかキャンパス 6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）

○県立大生によるスマホ相談会 10回（8月、12月を除き実施）

大袋地区【北部市民会館会場】（2020 年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1 層 CD 除く)
12回	4/11	北部 市民会館	・スマホ相談会について → 恩間自治会館、大竹自治会館で開催する方針 を決定 ・情報リストの作成について	23人
13回	7/4	〃	・スマホ相談会について ・情報マップについて	19人
14回	10/3	〃	・スマホ相談会の役割分担について ・情報マップのコンセプトを考えるグループワーク	16人
—	10/20	大竹 自治会館	・「大学生と学ぶ！おおぶくろスマホ相談会」を実施	参加者11人 学生4人
—	11/26	恩間自治会 集会所	・「大学生と学ぶ！おおぶくろスマホ相談会」を実施	参加者18人 学生9人
15回	1/10	北部市民 会館	・スマホ相談会の今後の展開について ・散歩マップのルート案の検討	28人

増林地区（2020 年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1 層 CD 除く)
16回	4/18	増林地区セ ンター	・2つのイベント（歩こう会、シニアカー勉強会） について検討	14人
—	5/15	増林地区内	・「増林地区（東越谷エリア）を歩こう会」開催	23人
—	6/11	東越谷6丁 目自治会館	・「お楽しみ会（落語ウクレレ漫談、脳トレ）開 催」	30人
17回	7/24	老人福祉セ ンターゆり のき荘	・2つのイベント（歩こう会、シニアカー勉強会） の振り返り	16人
18回	9/10	〃	・2つのイベント（歩こう会、シニアカー勉強会） について検討	18人
—	10/23	〃	・「お楽しみ会（歌声喫茶）開催」	31人
—	11/26	増林地区内	・「増林地区（総合公園エリア）を歩こう会」開催	10人
19回	1/30	増林地区セ ンター	・2つのイベント（歩こう会、シニアカー勉強会） の振り返り	15人

大沢地区（2020 年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1 層 CD 除く)
—	1 2 / 1	大沢地区セ ンター	・ 支え合い会議の立ち上げについて検討 (会議の立ち上げはせず、ネットワーク会議やサ ロン・ド・大沢との連携を検討)	9 人
—	3 / 2 5	〃	・ 支え合い会議、支え合い推進員の活動について検 討	8 人

2021 年度から、コミュニティ推進協議会の福祉・ふれあい部会の後方支援とし
て、第1層生活支援コーディネーターが関わることとなっていたが、今年度から、改め
て事業展開について検討を始める。

南越谷地区（2021 年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1 層 CD 除く)
1 4 回	6 / 1 2	南越谷地区 センター	・ 今後の取り組みの検討	1 4 人
1 5 回	1 0 / 1 5	〃	・ スマホの取り組みについて	1 8 人
—	1 1 / 1 6	〃	・ 南越谷フェスティバル 絵本の読み聞かせブース設置	6 0 人程
1 6 回	1 2 / 9	〃	・ 南越谷地区フェスティバル振り返り	1 4 人
1 7 回	3 / 1 0	〃	・ スマホ他地区の取り組み紹介 ・ 南越谷地区でのスマホの取り組み検討	一人

蒲生地区（2021 年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1 層 CD 除く)
1 3 回	5 / 2 6	蒲生地区セ ンター	・ 第2回「スマホで遊ぼう！がもう教室」振り返り ・ 今後のスマホサロン開催に向けて	1 4 人
1 4 回	8 / 2 5	〃	・ 第3、4回「スマホと遊ぼう！がもう教室」の開 催に向けて	1 6 人
—	1 0 / 6	〃	・ 第3回スマホと遊ぼう！がもう教室 前半：新越谷病院による健康講座 後半：スマホ相談会	参加者 1 1 人 学生 4 人 スマホマイス ター 7 名
1 5 回	1 1 / 1 0	〃	・ 第3回「スマホと遊ぼう！がもう教室」振り返り ・ 第4回「スマホと遊ぼう！がもう教室」の開催に 向けて	1 3 人
1 6 回	3 / 2	〃	・ 第4回「スマホで遊ぼう！がもう教室」の開催 ・ 今後のスマホサロン開催に向けて	1 4 人

—	3 / 2 9	デイサービスセンター かけはし	・第4回スマホと遊ぼう！がもう教室 ・前半：地域包括支援センター蒲生による健康講座 ・後半：スマホ相談会	参加者 7 人 学生 3 人
---	---------	--------------------	--	-------------------

北越谷地区（2021 年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1 層 CD 除く)
—	5 / 2 1	北越谷地区センター	・第3回「家を出て、会おう！話そう！笑い合おう！」開催	1 0 人
1 4 回	6 / 1 8	〃	・第3回「家を出て、会おう！話そう！笑い合おう！」振り返り ・スマホ相談会打ち合わせ	1 7 人
—	6 / 2 9	〃	・「北越谷スマホ相談会」	2 1 人
1 5 回	1 0 / 2 8	〃	・北越谷スマホ相談会振り返り ・第4回「家を出て、会おう！話そう！笑い合おう！」に向けて	1 4 人
1 6 回	1 / 2 1	〃	・第4回「家を出て、会おう！話そう！笑い合おう！」に向けて	1 4 人

出羽地区（2022 年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1 層 CD 除く)
1 0 回	5 / 2 3	出羽地区センター	・スマホ相談会について - フレンドパークでの開催方法を検討 ・多世代交流に関するアイデア出し	1 6 人
1 1 回	8 / 2 2	〃	・スマホ相談会について - フレンドパークでの開催の詳細と春の開催（神明町1丁目、3丁目）について検討 ・多世代交流に関するグループワーク	1 6 人
—	9 / 2 7	〃	・スマホ相談会～はじめての一步～ @ふれあいフレンドパーク	参加者 1 6 人 学生 5 人
1 2 回	1 1 / 2 1	〃	・スマホ相談会の振り返り ・多世代交流に関する検討 - 実施したいことと協力先を繋ぐワーク	1 2 人
1 3 回	2 / 2 0	〃	・スマホ相談会について検討 ・令和8年度の実施計画の検討 ・多世代交流に向けたポッチャ体験	1 5 人
—	2 / 2 1	神明町1丁目自治会集会所	・スマホ相談会～はじめての一步～ @神明町1丁目自治会集会所	参加者 1 6 人 学生 5 人

大相模地区（2022 年度～）

開催数 (通算)	開催日	会 場	主な内容	参加者数 (1 層 CD 除く)
1 1 回	5 / 2 9	大相模地区 センター	・ AIAI レイクタウン見学の振り返り ・ 今後の活動方針について	2 3 人
1 2 回	8 / 2 9	〃	・ 今年度の活動方針を福祉用具体験会に決定	1 9 人
—	1 0 / 3	〃	・ 福祉用具体験会開催	5 2 人
1 3 回	1 1 / 2 8	〃	・ 福祉用具体験会の振り返り ・ 今後の取り組みについて検討	2 1 人
1 4 回	2 / 2 6	〃	・ 各地域の活用できる場所の情報共有 ・ 今後の取り組みについて	2 3 人

③ 担い手養成研修の実施

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、支援が必要な高齢者や地域福祉へ理解と関心を深め、生活支援サービス（家事支援や見守り等）の担い手となる人材の養成研修を 2 日間の日程で開催しました。

ア 実施状況

	日程	修了者数
第 1 回	7 月 8 日、7 月 1 4 日	1 6 人
第 2 回	2 月 1 8 日、2 月 2 4 日	1 5 人
合 計		3 1 人

イ 開催実績

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
開催回数 (回)	2	2	2	2	100.0
修了者数 (人)	49	35	20	31	155.0

(5) 重層的支援体制整備事業（市受託事業）

複雑化・複合化した地域生活課題等の解決に向け、これまで分野ごとに実施していた、相談・地域づくりに関連する事業や制度の縦割りを解消し、創意工夫による相談支援体制を整備し、包括的かつ継続的な対応を目指すため、越谷市では令和 4 年度から重層的支援体制整備事業が開始されました。

当協議会では、社会福祉法第 1 0 6 条の 4 に規定された重層的支援体制整備事業の趣旨を踏まえ、相談支援（多機関協働事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業）、参加支援事業について一体的に実施しました。

① 相談・事業利用実績

新規相談件数	3 5 件
会議における協議回数	2 6 回
相談対応件数（延べ件数）	1, 4 4 6 件

② 重層的支援会議・支援会議

重層的支援会議・支援会議とは、複雑的・複合的な課題を抱える世帯の相談ケースに対し、関係機関が一堂に会して支援プランを協議する会議のことです。

関係機関がその世帯の状況を把握し、支援プランを協議・共有することで、世帯に対する包括的で伴走的な支援を行うことが可能になります。

○重層的支援会議

	期 日	相談種別
1	8月20日(水)	障がい、こども、困窮
2	9月25日(木)	障がい、こども
3		障がい、こども、困窮
4	11月19日(水)	障がい、こども、困窮
5	1月21日(水)	障がい、こども、困窮
6	3月16日(月)	障がい、こども
7		障がい、こども、困窮

○支援会議

	期 日	相談種別
1	5月30日(金)	障がい、こども、困窮
2	7月7日(月)	高齢、障がい、こども
3	7月31日(木)	高齢、障がい、困窮
4	8月5日(火)	障がい、こども、困窮
5	8月20日(水)	障がい、こども
6	9月2日(火)	障がい、子ども、困窮
7	9月4日(木)	高齢、障がい、子ども、困窮
8	9月26日(金)	高齢、障がい、困窮
9	9月30日(火)	高齢、障がい、困窮
10	10月14日(火)	障がい、こども、困窮
11	12月2日(火)	高齢、障がい、困窮
12	12月19日(金)	高齢、障がい
13	12月23日(火)	障がい、こども、困窮
14	12月24日(水)	障がい、こども、困窮
15	2月24日(火)	高齢、障がい、困窮
16	2月26日(木)	障がい、子ども、困窮

17	3月5日(木)	障がい、こども
18	3月12日(木)	高齢、障がい、子ども、困窮
19	3月26日(木)	高齢、障がい、困窮

③参加支援事業

	名称	期日	会場
1	野菜収穫体験	6月23日(月)	あすなろホーム農園
2	野菜収穫体験	7月5日(土)	あすなろホーム農園
3	スイカ割り	7月22日(火)	中央市民会館
4	野菜収穫体験	10月8日(水)	あすなろホーム農園
5	食料配布会	12月26日(金)	ねがい
6	食料配布会	3月15日(日)	ねがい

④その他

○事業説明、視察等

	名称(依頼先)	期日	会場
1	川口市社会福祉協議会 視察	6月18日(水)	川口市社会福祉協議会
2	狭山市社会福祉協議会・川越市社会福祉協議会 視察	10月31日(金)	狭山市社会福祉協議会 川越市社会福祉協議会
3	埼玉葛南専門職ねっとわーく研修会	2月13日(金)	埼玉県立大学
4	越谷市こども家庭センターとの座談会	2月25日(水)	中央市民会館

(6) 子育てサロン事業(市受託事業)

子育てに不安や負担を感じている親への支援を目的に、悩みや不安の相談や子育て情報の共有ができる交流の場を提供しました。親同士の交流を図るとともに、年齢や誕生月など、テーマ別に集う子育てひろばの開催、利用者の拡大に向けた取組を進めました。

① 子育てサロンの開催

〈会場別開催日数〉

(単位：日)

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
ヴァリエ	249	308	309	307	308	100.3
水辺のまちづくり館	39	51	103	102	103	101.0
児童館コスモス	125	147	146	151	150	99.3
児童館ヒマワリ	118	142	139	138	136	98.6
合計	531	648	697	698	697	99.9

〈会場別利用人数〉

(単位：人)

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
ヴァリエ	4,192	5,723	5,795	6,341	5,702	89.9
水辺のまちづくり館	1,780	2,478	4,505	3,948	4,364	110.5
児童館コスモス	6,882	8,571	9,768	9,051	9,207	101.7
児童館ヒマワリ	6,044	8,728	8,172	8,120	9,501	117.0
合 計	18,898	25,500	28,240	27,460	28,774	104.8

② 講座等の開催

ア 子育てひろば・赤ちゃんひろば

就学前のお子さんを育てている方を対象にヴァリエ、水辺のまちづくり館、児童館コスモス・ヒマワリで子育てひろばを開催、0歳の赤ちゃんと保護者を対象にヴァリエ・水辺のまちづくり館では赤ちゃんひろばを開催しました。

子育ての楽しさを共有できる友達を作りたいという親子同士をサポートし、交流の輪を広げました。

イ 父親サロン

子育てサロンヴァリエでは、0・1・2歳児と父親を対象とした父親サロンを開催しました。子育てに関わる機会・情報の提供や親子のふれあい遊び、簡単工作、読み聞かせなどを行いました。

ウ 子育てひろば（テーマ別）

子育てサロンヴァリエでは、年齢や転入者、誕生月など、多様なテーマごとに集う子育てひろば（テーマ別）を開催しました。

スタッフを交えて共通の話題で情報交換や交流を図りました。

エ 子育て講座

子育て支援団体を講師として招き、ベビーマッサージやリズム遊びなど、各種講座を開催しました。

オ パーソナルトークタイム

事前予約制で、未就学のお子さんを育てている方を対象として、育児の悩みなどをスタッフと話ができるパーソナルトークタイムを開催しました。

カ パパ・ママカフェ

イオンレイクタウン内のスターバックスコーヒーで実施される「パパ・ママカフェ」へ講師を派遣しました。

〈講座等開催回数及び参加人数〉

内 容	回 数 (回)	参加人数 (人)	大 人 (人)	子ども (人)
子育てひろば	707	22,631	11,126	11,505
赤ちゃんひろば	433	3,915	1,935	1,980
父親サロン	48	257	126	131
テーマ別	85	712	342	370
パーソナルトークタイム	15	35	17	18
子育て講座	80	1,224	606	618
パパ・ママカフェ	12	169	84	85
合計	1,380	28,943	14,236	14,707

③ 相談対応

〈会場別相談件数〉

(単位：件)

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
ヴァリエ	10,686	11,965	12,314	13,099	12,891	98.4
水辺のまちづくり館	1,545	1,556	3,234	3,357	3,510	104.6
児童館コスモス	116	182	301	369	251	68.0
児童館ヒマワリ	66	143	162	285	423	148.4
合 計	12,413	13,846	16,011	17,110	17,075	99.8

〈内容別相談件数〉

(単位：件)

区 分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
子どもに関する こと	生活習慣	1,962	2,078	2,468	2,721	2,523	92.7
	発育・発達	2,646	2,913	3,401	3,612	3,528	97.7
	生活環境	1,316	1,394	1,638	1,910	1,688	88.4
	社会環境	1,497	1,693	1,920	1,981	2,035	102.7
	小 計	7,421	8,078	9,427	10,224	9,774	95.6
親自身に関する こと	家庭環境	1,726	1,919	2,153	2,311	2,275	98.4
	地域環境	591	713	879	902	908	100.7
	性 格	139	164	237	209	264	126.3
	仕 事	878	1,050	1,234	1,247	1,475	118.3
	ストレス	281	343	406	344	356	103.5
	子どもへの接し方	586	713	782	906	953	105.2
	そ の 他	791	866	893	967	1,070	110.7
	小 計	4,992	5,768	6,584	6,886	7,301	106.0
合 計		12,413	16,011	16,011	17,110	17,075	99.8

(7) 「ふらっと」がもうの運営（市受託事業）

蒲生駅前商店街内の空き店舗を活用し、商店会の活性化と認知症の方及びその家族と高齢者の居場所づくり事業（越谷市助け合いの仕組みづくり事業）を実施しました。

運営に当たり、事業の理解や利用促進を図るため、近隣の商店街店主や自治会長、民生委員・児童委員、ボランティア等と連携し、事業のPRを行いました。

① 地場産品・こしがやブランド認定品販売

地場産新鮮野菜やこめ油などのブランド認定品のPR・販売を行いました。

○販売金額 3,475,820円

② 越谷市助け合いの仕組みづくり事業 高齢者の居場所づくり

高齢者や障がいをお持ちの方を中心に、1日平均33人程度が訪れ、来場者同士の交流を促しました。

〈高齢者の居場所づくり利用推移〉

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比(%)
開館日数（日）	307	296	308	309	307	99.4
利用者数（人）	9,504	8,964	8,656	9,283	10,284	110.8
1 日平均利用者数（人）	31.0	30.2	28.1	30.0	33.5	111.7
講座・ イベント	回 数	8	21	33	29	82.8
	参加者数(人)	49	191	262	207	99.0
オレンジ カフェ	回 数	7	11	11	11	109.1
	参加人数(人)	43	86	86	136	109.6

（８）「ふらっと」おおぶくろの運営（市受託事業）

大袋駅前商店街内の空き店舗を活用し、商店会の活性化と認知症の方及びその家族と高齢者の居場所づくり事業（越谷市助け合いの仕組みづくり事業）を実施しました。

運営に当たり、事業の理解や利用促進を図るため、近隣の商店街店主や自治会長、民生委員・児童委員、ボランティア等と連携し、事業のPRを行いました。

① 越谷市助け合いの仕組みづくり事業 高齢者の居場所づくり

高齢者を中心に、1 日平均 3 6 人程度が訪れ、来場者同士の交流を促しました。

〈高齢者の居場所づくり利用推移〉

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比(%)
開館日数（日）	310	308	308	310	308	99.4
利用者数（人）	6,573	9,101	9,487	9,809	11,108	113.2
1 日平均利用者数(人)	21.2	29.5	30.8	31.6	36.1	114.2
講座・ イベント	回 数	23	55	43	42	97.6
	参加者数(人)	311	1,081	1,096	946	118.5
オレンジ カフェ	回 数	7	12	12	12	100.0
	参加人数(人)	130	272	286	100	145.0

（９）介護支援ボランティア制度事業（市受託事業）

越谷市助け合いの仕組みづくり事業の一環として、高齢者の健康増進や介護予防とともに社会参加活動を促進することを目的に実施しました。この事業は、特別養護老人ホーム等で行ったボランティア活動に対して、ポイントを給付し、年間のポイント数に応じて 5,000 円を上限とした交付金を交付するものです。

なお、「ふらっと」おおぶくろ、「ふらっと」がもうにおいて、ボランティア手帳の申請手続きおよび転換交付金の申請手続きの窓口を行い、利便性の向上を図りました。

〈介護支援ボランティアの推移〉

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比(%)
登録人数（人）	86	104	104	158	139	88.0
受入施設数（か所）	12	17	33	46	50	108.7

(10) ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター運営委員会

回	期 日	会 場	内 容	参加者
1	6月3日(火)	中央市民会館 会議室	・令和6年度事業報告について ・令和7年度事業計画について	6人
2	11月6日(木)		・令和7年度の主な事業の取り組みについて ・令和8年度事業計画(案)について	7人

② ボランティアセンターの運営

ア ボランティア登録

ボランティア活動の積極的な推進のため、相談受付後、活動希望者の登録をすすめています。

〈ボランティア登録状況〉

(単位:人)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
活動希望者数	113	131	410	414	165	39.9
新規登録者数	5	29	15	33	18	54.5
活動者数 (登録者数)	843 (1,275)	884 (1,182)	951 (1,207)	911 (1,272)	915 (1,298)	100.4 (102.0)

※ 活動者数…複数のグループで活動している延べ活動者数

イ ボランティア依頼への対応(連絡調整)

施設や学校、個人等からのボランティア依頼に対し、調整・依頼を行いました。

〈ボランティア依頼対応件数〉

(単位:件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
依頼(対応)数	10	40	79	241	183	75.9

ウ ボランティア保険

ボランティア活動中のケガや事故に備え、全国社会福祉協議会「ボランティア活動保険」「ボランティア行事保険」「福祉サービス総合補償」「送迎サービス補償」の取扱いを行いました。

・全国社会福祉協議会ボランティア活動保険等取扱い件数 1,991件

エ ボランティア相談

中央市民会館2階ボランティア相談コーナー及びボランティアセンターでは、ボランティア相談員や担当職員が個人、団体、学校、福祉施設等からのあらゆる相談に対応しました。

○相談日 月～土曜日(10時～16時)

○開設日数 292日

○相談件数 2,833件(月平均235件)

オ ボランティア情報提供

中央市民会館2階ボランティア活動室入口に掲示板を設置し、情報提供を図りました。

〈ボランティア相談件数〉

(単位: 件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
相談件数	1,704	2,192	2,847	2,637	2,833	107.4

〈ボランティア相談状況〉

相談総数 2,833 件

区 分	内 容	件・人数	割合(%)
年 代	80歳代以上	173	6.1
	70歳代	863	30.5
	60歳代	509	18.0
	50歳代	325	11.5
	40歳代	173	6.1
	30歳代	48	1.7
	20歳代	108	3.8
	10歳代	242	8.5
	10歳代未満	98	3.5
	不明	294	10.4
相談内容	ボランティア活動保険加入	1,991	70.3
	活動がしたい	165	5.8
	Vが欲しい	183	6.5
	情報が欲しい	78	2.8
	寄付したい	8	0.3
	登録廃止	20	0.7
	新規登録	18	0.6
	その他(寄付してほしい、活動上の問題等)	370	13.1
相 談 者	個人	1,005	35.5
	Vグループ	1,214	42.9
	団体	270	9.5
	社協	47	1.7
	施設関係	167	5.9
	行政関係	73	2.6
	学校関係	34	1.2
	医療関係	11	0.4
	企業	6	0.2
	福祉推進員	3	0.1
	その他	3	0.1
受付方法	来訪	2,363	83.4
	文書	159	5.6
	電話	162	5.7
	その他(移送等)	149	5.3
曜 日	月曜日	419	14.8
	火曜日	478	16.9
	水曜日	642	22.7
	木曜日	399	14.1
	金曜日	669	23.6
	土曜日	226	8.0

③ 災害ボランティアセンター

災害時に市と連携して住民の被災状況を考慮し、災害ボランティアによる支援が必要であると認められる場合に、迅速に災害ボランティアセンターを設置できるよう平時から準備をしました。

また、災害ボランティアセンターの役割を説明し、広くPRしていくことを目

的に、防災訓練に参加し、地域住民に対する災害ボランティアセンターのPRに努めました。

・各地区防災訓練への参加

	名称	期日	会場	参加職員数
1	越谷市・大相模地区合同総合防災訓練	11月23日(日)	大相模中学校	5人
2	大袋地区防災訓練(袋山第1・2・3・鯛の島・エクセル自治会)	11月3日(祝)	大袋東小学校	4人
3	大袋地区防災訓練(千間台西連合自治会)	11月9日(日)	千間台小学校	4人
4	大沢地区防災訓練 ※雪のため中止	2月8日(日)	栄進中学校	—
5	桜井地区防災訓練	2月15日(日)	平方小学校	4人
6	南越谷地区防災訓練	3月8日(日)	南越谷小学校	4人

④ 災害ボランティア登録制度

ア 災害ボランティア登録

災害ボランティアとして活動する意欲のある個人又は団体を対象として、登録希望者の登録事務を行いました。

〈登録者数〉

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
個人(人)	113	59	76	88	90	102.3
団体(件)	5	6	6	6	4	66.7

イ 災害ボランティア登録者研修

越谷市災害ボランティア登録者および登録団体に対して、改めて災害ボランティアセンターの役割等確認し、運営に必要な知識を身に付けることを目的とする研修を実施しました。

○「越谷市災害ボランティア登録者研修」

- ・期 日 令和8年(2026年)3月1日(日)
- ・場 所 越谷市中央市民会館5階 第4～6会議室
- ・内 容 「災害ボランティアセンターについて」
- ・参加者 78人

(11) ボランティア体験学習事業

① ジュニアボランティアスクール

小学生を対象に福祉教育の一環として各プログラムを行い、幅広い視野を養うとともにハンディキャップのある方達を正しく理解し、ノーマライゼーションの理念に基づく福祉の心を育成することを目的として開催しました。

《低学年 小学1～3年生》

- ア 期 日 令和7年(2025年)7月25日(金)、28日(月)、29日(火)
- イ 会 場 中央市民会館4階、5階会議室
- ウ 内 容 7月25日(金) パラスポーツ体験(ボッチャ)
28日(月) 手話体験
29日(火) 点字体験

- エ 講 師 越谷市ボランティア連絡会 手話すみれグループ
越谷市ボランティア連絡会 点字はなみずき
越谷市教育委員会
- オ 参加者 56人
- 《高学年 小学4～6年生》
- ア 期 日 令和7年(2025年)7月25日(金)、28日(月)、29日(火)
- イ 会 場 中央市民会館4階、5階会議室
- ウ 内 容 7月25日(金) ドラマティックリーディング体験(朗読)
28日(月) 手話体験
29日(火) 点字体験
- エ 講 師 越谷市ボランティア連絡会 手話すみれグループ
越谷市ボランティア連絡会 点字はなみずき
越谷市ボランティア連絡会 朗読ボランティア「さなえ」
- オ 参加者 45人

② 青少年ボランティアスクール

青少年を対象に身近な福祉活動について知り、体験することで地域への理解と関心を高めるとともに、課題解決につなげていく行動力を培うことを目的として毎年開催しています。

- ア 期 日 活動日：令和7年(2025年)8月5日(火)～8月7日(木)
振り返り、修了証授与：8月8日(金)
- イ 会 場 高齢者関係 11か所
障がい者関係 6か所
子ども関係 12か所
合 計 29か所
- ウ 内 容 8月5日(火)～8月7日(木)
各福祉施設でのボランティア体験活動
8月8日(金) 活動の振り返り(体験報告)、修了証授与
- エ 参加者 69人(中学生66人、高校生2人、大学生1人)

③ 福祉体験学習支援

福祉教育の一環として、福祉体験学習を実施する学校や地域(自治会、民生委員等)などに対し、障がい当事者やボランティアグループの調整、福祉機器の貸し出しなどについて支援しました。

④ ボランティア講座

福祉の現状や課題について学ぶことを通して、ボランティアとしての資質の向上を図り、ボランティア活動の活性化と継続、その後のボランティア活動の広がりへとつなげていくことを目的として毎年開催しています。

令和7年度(2025年度)は、スマートフォンの使い方を地域の方に教えるボランティアを養成する「スマートフォンマイスター養成講座」、既存のスマートフォンマイスターに対してスキルアップやより多様なニーズに対応できるようにする「スマートフォンマイスター フォローアップ講座」を実施しました。修了者に

はボランティア登録を行っていただき、地域で開催されるスマホ相談会などに協力いただいています。

また、施設での需要が高まっている傾聴ボランティア講座（中級編・上級編）を実施し、ボランティアグループでの活動に結びました。

○「スマートフォンマイスター養成講座」

ア 期 日 令和7年(2025年)10月29日(水)

イ 会 場 中央市民会館5階会議室

ウ 内 容 基礎講座：言葉の選び方、調べるポイントや注意点、確認方法など

応用講座：電子マナーの種類や特徴、個人情報の取扱いのなど

エ 参加者 15人

○「スマートフォンマイスター フォローアップ講座」

ア 期 日 令和8年(2026年)1月30日(金)

イ 会 場 障害者福祉センターこばと館 社会適応訓練室

ウ 内 容 スマートフォンマイスター養成講座の復習（言葉の選び方、調べるポイントや注意点、確認方法など）、個人情報の取り扱い、実際のファイルや検索の使い方など

エ 参加者 24人

○「傾聴ボランティア講座（中級編・上級編）」

ア 期 日 令和7年(2025年)10月14日(火)、24日(金)

イ 会 場 中央市民会館5階会議室

ウ 内 容 「ボランティア活動の更なるレベルアップを目指して」
ロールプレイ等

エ 参加者 20人

⑤ 福祉教育

ア 福祉体験学習（学校分）

福祉教育推進の成果として、小学校16件（児童1,371人、教職員47人）、中学校4件（児童788人、教職員22人）が視覚障がい体験、車いす体験、手話体験、点字体験等を実施し、その活動について支援しました。

〈実施状況〉

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
小学校数(件)	5	14	16	28	16	57.1
児童数(人)	646	1,391	1,525	2,127	1,371	64.5
P T A数(人)	0	0	0	0	0	—
教職員数(人)	19	44	49	76	47	61.8
中学校数(件)	1	3	9	0	4	—
生徒数(人)	128	390	1,502	0	788	—
P T A数(人)	0	0	0	0	0	—
教職員数(人)	4	11	31	0	22	—
学校総数(件)	6	17	25	28	20	71.4
参加者総数(人)	797	1,836	3,107	2,203	2,228	101.1

〈体験学習内容〉

(単位：件)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
聴 覚 障がい	小 学 校	0	6	8	10	7	70.0
	中 学 校	0	2	2	0	3	—
	小 計	0	8	10	10	10	100.0
視 覚 障がい	小 学 校	2	3	4	7	5	71.4
	中 学 校	1	1	3	0	0	—
	小 計	3	4	7	7	5	71.4
点 字	小 学 校	0	0	2	4	1	25.0
	中 学 校	0	0	1	0	0	—
	小 計	0	0	3	4	1	25.0
車いす	小 学 校	2	4	2	5	3	60.0
	中 学 校	0	0	2	0	1	—
	小 計	2	4	4	5	4	80.0
拡 大 写 本	小 学 校	0	1	0	1	0	—
	中 学 校	0	0	0	0	0	—
	小 計	0	1	0	1	0	—
朗 読	小 学 校	0	0	0	1	0	—
	中 学 校	0	0	0	0	0	—
	小 計	0	0	0	1	0	—
高齢者 疑 似	小 学 校	1	0	0	0	0	—
	中 学 校	0	0	1	0	0	—
	小 計	1	0	1	0	0	—
認知症 サポーター 養成講座	小 学 校	0	0	0	0	0	—
	中 学 校	0	0	0	0	0	—
	小 計	0	0	0	0	0	—
合 計		6	17	25	28	20	71.4

イ 福祉体験学習（その他）

団体・イベント名等	期日	会場	体験内容	参加数(人)
大袋民生委員児童委員協議会	9月11日(木)	北部市民会館	車いす、白杖	57
埼玉東萌保育園	9月22日(月)	埼玉東萌保育園	聴覚	28
埼玉東萌保育園	2月13日(金)	埼玉東萌保育園	聴覚	28
ふれあいサロン蒲生茶屋通り	3月9日(月)	蒲生1丁目自治会館	車いす、白杖	15
合 計				128

3 共同募金配分事業

(1) 社協支部活動支援事業

13支部に対し、地域の実状にあった福祉活動及び福祉コミュニティの推進が図れるよう、福祉事業補助金として、1,778,438円を交付しました。

(2) 相談支援事業

① 総合福祉相談

単身高齢者をはじめ、障がいのある方、ひとり親家庭の方等からの近隣トラブル、生活困窮、身元保証等の様々な相談に応じ、情報の提供や専門機関、福祉サービスにつなげるとともに、必要に応じて行政、関係機関・団体等と連携し、支援を行いました。

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
総合福祉相談	5	51	82	45	41	91.1

② 専門相談

ア ボランティア相談

○相談日 月～土曜日(10時～16時)

○場 所 中央市民会館2階ボランティア相談コーナー

○相談員 ボランティア活動実践者

イ 貸付相談

生活福祉資金や福祉資金などの貸付けを通しての相談を行いました。

〈貸付相談の推移〉

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
生活福祉資金	264	320	428	490	526	107.3
福祉資金	212	229	209	250	261	104.4
その他	30	39	7	101	76	75.2

(3) 高齢者福祉活動事業

① 広域交流ボランティア活動助成事業

昭和54年2月から「一人暮らし高齢者会食サービス」を実施してきましたが、近年の社会情勢の変化に対応するため、令和4年度からは単身者を含む高齢者世帯、障がいのある方や子育て中の親などに対象者を拡大するとともに、参加者同士の交流などを目的とした広域の「居場所」の提供を行うボランティアグループに対し、活動費を助成しました。

また、ボランティアグループが主体的に、地域の実情に合わせた柔軟な活動ができるよう支援しました。

ア グループ数	13か所
イ ボランティア数	142人
ウ 参加者数	3,067人(延べ人数)
エ 助成金額	814,200円

② 敬老会（共催）

多年にわたって社会に貢献してきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うとともに、すべての人々が老後への理解を深め、健康で生きがいのある社会が築かれるよう「越谷市敬老会」を毎年開催しています。

ア 期 日	令和7年(2025年)9月14日(日)・15日(月)
イ 会 場	サンシティ越谷市民ホール(大ホール)
ウ 内 容	市内13地区を6回に分け、一部は式典、二部はアトラクションとして、歌謡ショー(錦野旦)を開催しました。
エ 対象者	市内在住75歳以上の方53,868人
オ 共催団体	越谷市、公益財団法人越谷市施設管理公社
カ 協力団体	越谷市各地区婦人会

(4) 障がい児・者福祉活動事業

① 障害者の日記念事業「ふれあいの日」(共催)

「心豊かな福祉のまちづくり」をテーマに障がい者と健常者が交流し、理解を深める場として、実行委員会を組織し、ふれあいの日を毎年開催しています。

ア 主 催	第44回ふれあいの日実行委員会
イ 期 日	令和6年(2024年)6月29日(土)
ウ 会 場	レイクタウンmori
エ 内 容	団体発表、団体活動展示等

② 福祉車両貸出し

市内在住で歩行困難な方に、車いすに乗ったまま乗降可能な介護車両(軽自動車ワゴン1台)を貸し出しました。

〈貸出状況〉

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
軽ワゴン	33	71	111	132	121	91.7

※ 令和7年度総走行距離 約 3,397km

③ 車椅子貸出

市内在住で車いすを必要とする方に車いすを貸出しすることにより、介護負担の軽減等を図りました。

また、老人福祉センター4館において貸出しをすることにより、利用者の利便性向上に努めました。

〈貸出状況〉

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
所有台数	71	70	64	73	74	101.4
貸出件数	484	473	481	507	479	94.5

(5) ボランティア活動育成事業

① ボランティア活動基盤整備

ア 音訳ボランティア

視覚に障がいのある方に「広報こしがや」「社協だより」「議会だより」等を朗読してCDに録音し郵送している、音訳ボランティアグループ「声のおたより」の活動に対し、活動場所の提供等の支援をしました。

イ 拡大写本ボランティア

盲学校や小・中学校等からの依頼で、弱視児のための教科書や児童書等の拡大写本づくりをしている拡大写本グループの活動に対し、製本作業の効率化のために消耗品を提供し活動を支援しました。

ウ 友愛通信ボランティア

市内在住で70歳以上の一人暮らし高齢者にお便りを送っている友愛通信グループに、ハガキを提供し活動を支援しました。

○活動者数 44人

○送付枚数 809枚

② ボランティア情報提供

ア ボランティア情報「ピュア」による情報提供

ボランティア活動の啓発及び情報提供としてボランティア情報「ピュア」を社協だよりに掲載し、年6回市内全戸に配布しました。

イ メール配信サービス

ボランティアに関する情報をより広くPRするため、電子メールを活用した配信サービスを開始し、よりタイムリーな情報提供を行いました。

○配信回数 12回

○配 信 先 登録者275人、市内施設115件

③ ボランティアフェスティバルこしがや（共催）

ボランティア連絡会と共催で、ボランティアセンター登録者のほか、様々な分野で活躍しているボランティア同士の交流の場、PRの場を設定することにより活動の活性化を図ると共に、助け合い、支え合えるボランティアの輪を広げ、連携することで活動の相乗効果を生み出し、様々な地域課題にも取り組めることを目的に開催しています。

ア 期 日 令和7年(2025年)12月6日(土)

イ 会 場 中央市民会館

ウ 内 容 団体発表、団体活動展示、体験コーナー、販売コーナー等

エ 参加者 500人

(6) 低所得者福祉対策事業

○緊急援護

不測の事態により、緊急に援護を必要とする人に対し、食料品（包装米飯、レトルト食品）の現物支給による援護を行いました。

〈利用状況〉

（単位：件）

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
※鉄道乗車券	5	6	—	—	—	—
現物支給	31	44	58	33	40	121.2

※ 令和4年(2022年)9月30日をもって鉄道乗車券回数券（東武鉄道 越谷～浅草区間、越谷～久喜区間、JR 南越谷～新宿区間、南越谷～松戸区間）が発売中止となったことから、緊急援護については、現物支給のみ対応

(7) 情報提供・啓発事業

① こしがや社協だより

当協議会の広報紙として、事業の紹介や募集など各種福祉情報をタブロイド版全8ページで年6回、各号115,000部発行し、全戸配布しました。

発行号	主な内容
第259号（5月1日発行）	生活支援体制整備事業、福祉推進員養成研修
第260号（7月1日発行）	ボランティアスクール、しらこぼとふれあいフェスタ
第261号（9月1日発行）	赤い羽根共同募金
第262号（11月1日発行）	こころのアート展、しらこぼとマルシェ
第263号（1月1日発行）	ほほえみサービス、ファミリー・サポート・センター
第264号（3月1日発行）	子育てサロン、しらこぼと工房

② 越谷市社協ホームページ

事業の紹介や募集など各種福祉情報の広報啓発に努めました。より見やすいホームページと敏速な情報提供を目指しました。

(8) 地域福祉活動協力団体支援事業

地域福祉事業に積極的かつ恒常的に協力しながら地域福祉活動等を実施している団体に補助金を交付しました。

ア 助成団体数 2団体

イ 助成金額 1,186,500円

（内訳）越谷市ボランティア連絡会 564,000円

越谷市民生委員・児童委員協議会 622,500円

(9) 歳末たすけあい配分事業

援助や支援を必要とする人たちが、地域で新たな年を迎える時期にあたり、物心両面の援護活動を進めるため、市民から寄せられた歳末たすけあい募金の配分事業を推進しました。

① 歳末たすけあい検討委員会

回	期 日	会 場	内 容	出席者
1	8月28日(木)	中央市民会館 会議室	・令和6年度歳末たすけあい配分事業について ・令和7年度歳末たすけあい配分事業(案)について	11人
2	12月4日(木)		・令和7年度歳末たすけあい配分事業について ・令和8年度歳末たすけあい配分事業(案)について	8人

② 配分内容

ア 歳末援護金の配分

民生委員・児童委員の協力により、低所得世帯に対し、歳末援護金を配分し、金銭的な支援を行いました。

・世帯数 269世帯(451人)

・配分総額 8,385,000円

※世帯割・人数割を基準とし、対象割を加算

・世帯割...1世帯あたり20,000円

・人数割...世帯人員×@5,000円

・対象割...5,000円を加算

要介護認定4・5、身体障害者手帳1・2級、療育手帳㊤・A、精神障害者福祉手帳1・2級、ひとり親家庭の18歳未満の子ども

イ ランドセルの配付

民生委員・児童委員の協力により、低所得世帯で令和6年度小学校新入学児童に対し、ランドセルを配付し、子育て支援、学習支援を行いました。

・配付人数 2人

・助成総額 79,600円

※ランドセル1個あたり40,000円相当

ウ 広報等経費

歳末たすけあい運動を広く市民に理解いただく広報活動を展開するため、680,893円を活用しました。

4 生活困窮者等支援事業

(1) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託事業）

埼玉県社会福祉協議会が実施主体となり行っている、自立更生支援のための貸付制度（生活福祉資金）についての相談・申請の受付を行いました。

本制度は、低所得者や高齢者、障がい者の生活を経済的に支えるとともに、自立支援及び社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。

行政やハローワーク等関係機関との連携を図りながら、総合的な相談に応じ、世帯の自立に向けた援助を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により減収となった世帯に対し、令和2年(2020年)3月から受付を開始した特例貸付について、借入者に対し電話や面接を通して、生活状況の確認や償還手続きに係る助言等を行いました。

〈生活福祉資金等貸付の推移〉

(単位：円)

区 分			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
福祉資金	福祉費	生 業 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		技 能 習 得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		福祉資金	2	287,000	3	319,000	2	151,000	2	48,000	9	3,258,000
		療養・介護資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	緊急小口資金		1	80,000	11	942,000	11	1,070,000	19	1,722,000	11	1,007,000
教育支援資金	教育支援費		1	136,000	1	720,000	3	1,120,000	0	0	3	1,895,000
	就学支度費		0	0	0	0	3	975,000	2	1,054,000	2	750,000
	教育・就学支度費		10	7,430,000	6	3,590,000	2	1,309,000	11	9,385,000	6	1,683,000
不動産担保型生活支援資金			0	0	1	7,630,000	2	30,541,000	0	0	1	7,140,000
総合支援資金	生活支援費		0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,200,000
	住宅入居費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一時再建費		0	0	0	0	0	0	0	0	1	251,000
臨時特例つなぎ資金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特例貸付※	緊急小口資金		1,143	221,325,000	284	54,430,000	-	-	-	-	-	-
	総合支援資金		1,327	696,600,000	315	152,550,000	-	-	-	-	-	-
	総合支援資金(延長)		397	221,700,000	-	-	-	-	-	-	-	-
	総合支援資金(再貸付)		2,091	1,094,440,000	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計			4,972	2,241,998,000	621	220,181,000	23	35,166,000	34	12,209,000	34	17,184,000

※ 令和2年(2020年)3月25日から受付を開始しましたが、令和4年(2022年)9月30日に終了しました。

(2) 福祉資金貸付事業

経済的理由により、一時的な生活困窮世帯に対し、生活の安定及び自立が図れるよう福祉資金の貸付を行いました。

なお、滞納世帯に対しては、滞納金額の督促を行い、現在の世帯における生活実態を把握し、自立に向けた相談に応じました。

○福祉資金運営委員会

回	期 日	会 場	内 容	出席者
1	6月26日(木)	中央市民 会館 会議室	- 福祉資金現況報告について - 令和6年度福祉資金貸付状況報告について - 滞納世帯状況報告 - 令和6年度福祉資金貸付欠損報告について	9人
2	1月23日(金)	こばと館 社会適応 訓練室	- 福祉資金現況報告について - 令和7年度4～12月分福祉資金貸付状況報告について - 令和7年度滞納世帯に対する取組みについて - 令和7年度福祉資金貸付欠損(案)について - 令和8年度福祉資金貸付事業(案)について	9人

〈貸付内容〉

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
貸付件数 (件)	生保	142	174	135	178	144	80.9
	一般	0	4	3	2	2	100.0
貸付金額(円)		3,386,000	3,486,500	1,573,000	2,115,000	1,778,000	84.1

※ 貸付限度額…5万円以内・無利子

(3) 石川奨学福祉基金奨学資金給与事業

奨学基金から生じる利子を、市内在住の母子世帯等の経済的な理由により修学が困難な生徒に対し、奨学資金として30人に月額5,000円で合計1,800,000円を給与しました。また、事業のPRを図るため、市内の中学校及び高等学校(公立・私立)へ事業の案内を行いました。

① 石川奨学福祉基金運営委員会

回	期 日	会 場	内 容	出席者
1	4月25日(金)	中央市民 会館 会議室	- 令和6年度奨学資金給与状況について - 令和7年度奨学生の選定について	7人
2	10月24日(金)		- 令和7年度奨学資金給与状況について - 令和8年度奨学生の募集(案)について	6人

② 資産運用

〈債券〉

(単位：円)

	銘 柄	利率	償還日	額面	令和 7 年度利息額	単年度利息額
1	第 192 回利付国債 (20 年)	2.4	2045. 3. 20	1 億円	1,801,644 円	240 万円
売却債券			利 息		498,630 円	
			売却益		3,500,000 円	
合 計		—	—	1 億円	5,800,274 円	240 万円

令和 8 年 (2026 年) 3 月 3 1 日現在

〈預貯金〉

(単位：円)

	預け入れ先	預 貯 金	種 類	令和 7 年度利息額
1	埼玉りそな銀行越谷支店	10,928,478	決済用預金	0
合 計		10,928,478		0

令和 8 年 (2026 年) 3 月 3 1 日現在

(4) 福祉サービス利用援助事業 (県社協受託事業)

高齢や知的障がい、精神障がいなどの理由で必要な福祉サービスを自身の判断で適切に選択、利用することが難しい方を対象に福祉サービス利用援助や日常的金銭管理などの援助を行いました。また、利用者の多様なニーズに対応できるよう、生活支援員及び専門員の資質の向上を図るとともに、行政、地域包括支援センター等関係機関と連携を図り、利用者の生活課題の解決に取り組みました。

成年後見制度の利用が必要な利用者については、成年後見制度へスムーズに移行ができるよう、成年後見センター事業と連携を図りました。

① 事業実施状況

〈相談受付状況〉

区 分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比(%)
初回 相談 件数 (件)	高 齢 者	40	42	78	74	86	116.2
	知的障がい者	14	1	15	6	9	150.0
	精神障がい者	11	19	43	26	33	126.9
	そ の 他	4	0	8	8	18	225.0
	計	69	62	144	114	146	128.1
相談 件数 (件)	高 齢 者	138	137	725	825	511	61.9
	知的障がい者	20	20	21	84	58	69.0
	精神障がい者	37	40	484	673	771	114.6
	そ の 他	1	14	20	37	41	110.8
	計	196	211	1,250	1,619	1,381	85.3

※相談件数については、令和 4 年度以前は、契約前相談の延べ件数を記載。令和 5 年度以降は契約後相談を含んだ延べ件数を記載しています。

〈令和7年度契約状況〉

(単位：件)

区 分	前年度（継続）	新規	解約	年度末契約件数
高 齢 者	24	12	15	21
知的障がい者	2	0	1	1
精神障がい者	11	0	1	10
そ の 他	0	1	0	1
計	37	13	17	33

〈契約者数推移〉

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
高 齢 者	25	20	20	24	21	87.5
知的障がい者	2	1	2	2	1	50.0
精神障がい者	13	12	12	11	10	90.9
そ の 他	0	0	0	0	1	－
計	40	33	34	37	33	89.2

※ 変更契約を除く

〈利用者内訳〉

① 日常的金銭管理の支援方法

区 分	件数（件）
同 行	13
代 行	7
代 理	11
金銭管理なし	2
計	33

② 収入状況

区 分	件数（件）
生活保護	20
年 金 等	13
計	33

③ 世帯構成

区 分	件数（件）
一人暮らし	32
同 居	1
計	33

※ 同行 本人と一緒に金融機関へ行く方法

代行 書類の作成は本人が行い、手続きのみ代行する方法

代理 社会福祉協議会が代理人として手続きを行う方法

〈生活支援員活動状況〉

(単位：回)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
高 齢 者	328	313	261	239	258	107.9
知的障がい者	18	12	12	23	19	82.6
精神障がい者	205	155	173	184	168	91.3
そ の 他	0	0	0	0	3	－
計	551	480	446	446	448	100.4

利用料金 1時間1,200円～（生活保護受給者は無料）

② 越谷市社協が主催した会議・研修

ア 生活支援員研修

- 期 日 令和7年11月14日（金）
- 会 場 中央市民会館1階 こばと館
- 内 容 事例検討、情報交換 ほか
- 参加者 7人

5 愛の詩基金事業

(1) 愛の詩基金運営委員会

○運営委員会

回	期 日	会 場	内 容
1	1 月 2 0 日 (火)	中央市 民会館 会議室	・ 令和 7 年度の寄附金及び基金運用について ・ 令和 7 年度債権買い替えについて ・ 果実事業の進捗状況と令和 8 年度の事業計画・予算（案）について

(2) 積立事業

昭和 5 9 年(1984年) 7 月に創設した「愛の詩基金」の増強を、愛の詩基金設置要綱に基づき積極的に推進しました。

市民や行政の理解により基金の累計額は、平成 4 年(1992年) 7 月に 5 億円を突破し、その後、平成 8 年(1996年) 1 2 月には 1 0 億円、令和 6 年(2024年) 2 月には 1 8 億円に到達しました。現在、目標額を 2 0 億円に設定し、寄付の受付、基金の運用を行っています。

基金の管理運用にあたっては、資金管理方針に基づき、安全性と有益性を求め、国債、政府保証債等の債券により運用しました。

① 寄付金実績

〈令和 7 年度寄付金実績〉

区 分	件数 (件)	金額 (円)
団体 寄 付 金	30	1, 063, 640
個人 寄 付 金	28	479, 994
基金箱寄付金	9	107, 391
合 計	67	1, 651, 025

〈愛の詩基金累計〉

(単位：円)

年 度	寄 付 金 等 ①	利 息 等 ②	小 計 ③ (①+②)	果実事業使用額 ④	合 計 ⑤ (③-④)
令和元年度	2, 823, 896	30, 295, 204	33, 119, 100	17, 212, 963	15, 906, 137
令和 2 年度	2, 100, 038	30, 788, 873	32, 888, 911	13, 264, 421	19, 624, 490
令和 3 年度	24, 476, 945	30, 788, 873	55, 265, 818	13, 176, 690	42, 089, 128
令和 4 年度	3, 491, 998	30, 788, 873	34, 280, 871	15, 307, 705	18, 973, 166
令和 5 年度	2, 023, 545	30, 788, 873	32, 812, 418	16, 955, 864	15, 856, 554
令和 6 年度	1, 316, 894	31, 191, 873	32, 508, 767	16, 491, 802	16, 016, 965
令和 7 年度	1, 651, 025	57, 328, 057	58, 979, 082	18, 140, 736	40, 838, 346
累 計	1, 327, 014, 437	832, 324, 287	2, 159, 338, 724	292, 645, 016	1, 866, 693, 708

② 資産運用

〈預貯金〉

(単位:円)

	預け入れ先	利率	預 貯 金	種 類	利 息 額
1	埼玉りそな銀行越谷支店	—	74,789,854	決済用預金	0
	短期運用利息(定期預金)	—	—	—	100,821
	合 計		74,789,854		100,821

令和8年(2026年)3月31日現在

〈債券〉

	銘 柄	利率	償 還 日	額 面	令和7年度利息額	単年度利息額
1	第114回 利付国債(20年)	2.100	2029.12.20	2億円	4,200,000円	420.0万円
2	第124回 利付国債(20年)	2.000	2030.12.20	2億円	4,000,000円	400.0万円
3	第83回日本高速道路保有・債務返済機構債券(20年)	1.900	2032.3.19	2億円	3,800,000円	380.0万円
4	第13回 東京都公募公債(30年)	1.930	2042.3.19	2億円	3,860,000円	386.0万円
5	第1回地方公共団体金融機構債券(30年)	1.864	2044.6.28	1億円	1,864,000円	186.4万円
6	第170回日本高速道路保有・債務返済機構債券(40年)	0.698	2055.3.19	1億円	698,000円	69.8万円
7	第34回東京都住宅供給公社債券(30年)	0.643	2049.6.18	1億円	643,000円	64.3万円
8	令和5年度第2回福島県公募公債(5年)	0.403	2029.2.22	1億円	403,000円	40.3万円
9	第35回民間都市開発債券(30年)	2.825	2055.5.21	6億円	11,174,734円	1,695.0万円
	売却債券		利 息		3,912,054円	
			売却益		22,672,448円	
	合 計	平均 2.023	—	18億円	57,227,236円	3,641.8万円

令和8年(2026年)3月31日現在

(3) 果実事業

愛の詩基金運営要綱第4条の規定に基づき、地域福祉推進を目的に、次の事業に18,140,736円の果実(利息)を活用しました。

① 紙おむつ等配付事業

市内在住の紙おむつ等を必要とする①②③の方を対象として、年2回、10月と2月に希望の紙おむつや尿取りパッド等を自宅まで配送することにより、本人及び家族の経済的・精神的負担の軽減に努めました。

ア 対象者

- ① 在宅で介護保険の要介護1～5の認定を受け、世帯全員が市・県民税非課税世帯の方
- ② 在宅で身体障害者手帳(1級又は2級の方に限る)もしくは療育手帳(㊤又はAの方に限る)の交付を受け、世帯全員が市・県民税非課税世帯の方
- ③ 在宅で2歳未満の子どもを養育し、世帯全員が市・県民税非課税世帯の方

イ 助成内容 10月 1,207人 5,764,650円
 2月 1,233人 5,883,360円
 助成金額 11,887,813円（事務経費含む）

〈延配付者数〉

（単位：人）

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比（％）
介護保険	要介護5	148	163	207	177	179	101.1
	要介護4	281	315	268	304	291	95.7
	要介護3	276	299	361	389	420	108.0
	要介護2	459	505	602	684	695	101.6
	要介護1	577	627	611	664	793	119.4
身体障害者 手帳	1 級	42	49	37	25	33	132.0
	2 級	13	16	8	12	6	50.0
療育手帳	㊤	10	14	10	10	11	110.0
	A	4	0	0	4	0	-
2歳未満		11	14	16	17	12	70.6
合 計		1,821	2,002	2,120	2,286	2,440	106.7

1回あたりの配付にかかる助成金額は、5,000円を上限

② 社会福祉活動団体等支援事業

地域福祉の推進に関する事業を実施する社会福祉活動団体等に対し、助成金を交付しました。

- ・助成団体数 8団体
- ・助成金額 984,140円

〈助成内訳〉

	団体名	事業名	助成金額（円）
1	コミュニティ食堂 なないろりんご	なないろりんごのなつまつり ーコミュニティ食堂がつなぐ地域の和ー	154,000
2	ここさんぽ	お金のいらない国 落語お話会	80,000
3	越谷市生涯学習推進会	人生会議とは？ ～もしもの時に備え（ACP・人生会議）を始めましょう～	72,000
4	NPO 法人障害者の職場参加をすすめる会	共に学び、共に働く街づくりを考える シンポジウム	37,000
5	こしがや母子愛育会	親子で楽しむサマーコンサート	152,000
6	親子の学びサークルひみつきち	こどもまちづくりプロジェクト	134,000
7	神社でままマルシェ実行委員会	こども向け防災&キャンプ体験事業	184,000
8	こども食堂よつば	出張！こどもの居場所プロジェクト	171,140
合 計			984,140

ア 助成金審査委員会（委員定数 10 人）

回	期 日	会 場	内 容	参加者
1	5 月 1 9 日（月）	中央市民会館会議室	・ 令和 6 年度助成金交付団体の報告について ・ 令和 7 年度助成金申請状況及び審査について	7 人
2	2 月 5 日（木）	こばと館	・ 令和 7 年度助成金交付団体の報告について ・ 令和 8 年度助成金について	8 人

③ 子育て支援事業

ア ふれあいひろば

子育ての悩みや楽しさを共有できる友だちを作りたいという親子同士をサポートし、交流の輪を広げることを目的として、0 歳の赤ちゃんを育てている方を対象に、「ふらっと」おおぶくろ、越ヶ谷地区センターでふれあいひろばを開催しています。

区 分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
「ふらっと」 おおぶくろ	開催回数	0	16	12	12	24	200.0
	大人（人）	0	54	57	29	106	365.5
	子ども（人）	0	53	57	26	106	407.7
	合計（人）	0	107	114	55	212	385.5
越ヶ谷地区 センター	開催回数	—	—	—	—	8	—
	大人（人）	—	—	—	—	67	—
	子ども（人）	—	—	—	—	67	—
	合計（人）	—	—	—	—	134	—

イ 子育てサロン職員派遣

ふれあいサロン（子育て分野）に登録しているサロンからの依頼を受け、職員を派遣し、レクリエーション等を実施し、活動支援を行っています。

④ ファミリー・サポート・センター事業利用料助成事業

こしがやファミリー・サポート・センター事業の利用登録をしている対象世帯に利用料助成を行いました。

ア 対象者 越谷市内の利用会員のうち、次のいずれかの世帯

○生活保護受給世帯

○世帯全員の市・県民税が非課税世帯

○児童扶養手当の支給対象世帯または、ひとり親家庭等の医療費の支給対象世帯

イ 助成額 1 か月の利用料の 1 / 2 を助成（1 か月の助成限度額は 2 万円）

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
登録件数（件）	19	12	7	7	3	42.9
助成金額（円）	414,290	249,300	200,650	147,080	14,040	9.5

⑤ 火災見舞金給付

火災による被害を受けた被災者等に、1世帯につき10,000円を見舞金として給付しました。

〈給付状況〉

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比 (%)
給付件数	14	12	10	7	2	28.6

⑥ ふれあいサロン助成事業

ふれあいサロン事業を積極的に支援するため、運営費の一部助成を行いました。

〈助成状況〉

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比 (%)
助成サロン数 (件)	65	85	99	104	121	116.3
助成金額 (円)	968,700	2,076,640	2,636,750	3,044,810	4,980,560	163.6

※ 令和7年度に要綱改定を行い、助成金額を増額。

⑦ 福祉サービス利用援助事業利用料助成事業

福祉サービス利用援助事業を利用する低所得世帯に対し、利用料を助成し、利用者の負担を軽減するとともに新規利用者が安心して利用できる環境を整備しました。

〈助成状況〉 利用料の全額を助成（令和5年度までは9割を助成）

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比 (%)
助成件数 (件)	10	6	4	4	5	125.0
助成金額 (円)	174,240	92160	47,160	104,400	114,800	110.0

6 生活支援推進事業

(1) 障害者ガイドヘルパー派遣事業（市受託事業）

市内に居住する視覚障害１・２級及び下肢・体幹障害１・２級で車いすでなければ移動できない障がい者のうち、介護者がいない方に対し、登録しているガイドヘルパーを派遣しました。

公的機関や医療機関などへの外出が困難な時に、ガイドヘルパーを派遣することにより社会生活圏を拡大し、障がい者福祉の増進を図りました。

〈派遣状況〉※令和７年度の活動謝金 １時間 ９００円

区 分	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	対前年度比（％）
ガイドヘルパー数（人）	34	26	26	26	18	69.2
派遣申請登録者数（人）	106	98	113	117	119	101.7
派遣時間（時間）	2,272	2,150	2,214	1,779	1513	85.0
障害状況別派遣回数（回）	660	609	574	462	377	81.6
視 覚	660	609	574	462	377	81.6
下肢・体幹	0	0	0	0	0	—

(2) 在宅支援家事サービス事業「ほほえみサービス」

越谷市在住で高齢や病気・けが・産前産後などで日常生活に支障のある世帯等が、地域や家庭で安心して生活できるよう関係機関との連携を図り、掃除、調理、洗濯等のほか、話し相手、布団干し等の家事支援サービスを有料で行いました。

また、平成２９年（２０１７年）１０月から「越谷市介護予防・日常生活支援総合事業住民主体サービス（訪問型サービスＢ）」の団体として、越谷市に登録し、引き続きサービスを提供しました。

〈実施状況〉※令和７年度利用料金 １時間 ８００円（超えた場合は３０分ごとに４００円）

区 分	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	対前年度比（％）
ほほえみ	67	67	65	73	72	98.6
スタッフ数（人）	38	41	42	48	44	91.7
利用申請	55	68	88	92	102	110.9
登録者数（人）	8	9	8	6	11	183.3
利用時間（時間）	2,313	1,551	1,858	1,723.75	1447.75	84.0
	277	168	170	156	247.5	158.7
利用回数（回）	1,762	1,095	1,352	1,280	1,118	87.3
	257	125	147	150	234	156.0

※ 上段はほほえみサービス全体の実施状況、下段はほほえみサービス全体のうちサービスＢの実施状況となります。

※ 令和５年度にスタッフ登録者の活動意向を確認し、登録名簿の整理を行いました。

(3) ヤングケアラー支援事業

ヤングケアラーについて、関係機関・団体や地域住民等への意識の向上を図ることにより、ヤングケアラーの適切な支援に資することを目的として、ヤングケアラーの内容や相談窓口をわかりやすくまとめたチラシを作成し、普及啓発を行いました。

7 老人福祉センター事業（指定管理事業）

老人福祉センターけやき荘・くすのき荘・ゆりのき荘・ひのき荘は、各種相談事業や共同事業体であるシンコースポーツ株式会社が有する専門的な見地を生かした健康増進関連事業をはじめ、娯楽や趣味、教養を高める学習機会や場所の提供を行い、高齢者の方々がいきいきと自立した生活を送ることができるよう支援しました。

令和7年度(2025年度)における4センターの総利用者数は242,437人で、1日平均813人にご利用いただきました。また、新規利用者として779人に使用者証を発行しました。

老人福祉センターを拠点に活動しているクラブ数は、4センターで113クラブ、会員数は1,523人となっており、クラブ活動の充実が図られています。

（1）管理運営

指定管理者（平成18年(2006年)4月～）として、各老人福祉センターを利用する方々が安全で快適にご利用して頂くために、毎月4センターによる調整会議を開催して、施設運営にあたっての課題等を検討・協議し、万全の体制で施設の管理・運営に努めました。

<けやき荘>

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
開館日数(日)	293	293	293	291	293	100.7
総利用者数(人)	45,834	44,335	49,531	48,800	47,242	96.8
区分利用	クラブ利用(人)	2,321	2,294	2,969	3,193	93.7
	団体利用(人)	132	437	1,239	1,187	98.2
	個人利用(人)	43,381	41,604	45,323	44,420	97.0
1日平均利用者数(人)	156	151	169	168	161	95.8
総見学者数(人)	37	19	43	50	39	78.0
使用者証発行数(人)	56	117	207	147	138	93.9
クラブ数(クラブ)	25	24	21	21	20	95.2
クラブ会員数(人)	416	386	330	305	295	96.7

<くすのき荘>

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
開館日数(日)	238	293	290	290	286	98.6
総利用者数(人)	45,299	52,932	60,749	66,668	66,624	99.9
区分利用	クラブ利用(人)	12,099	14,958	13,951	14,502	95.7
	団体利用(人)	380	636	1,025	1,321	98.6
	個人利用(人)	32,820	37,338	45,773	50,845	101.2
1日平均利用者数(人)	190	181	210	230	233	101.3
総見学者数(人)	48	48	62	68	95	139.7
使用者証発行数(人)	90	193	263	262	241	92.0
クラブ数(クラブ)	67	62	60	59	57	96.6
クラブ会員数(人)	1,001	907	816	802	761	94.9

<ゆりのき荘>

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
開館日数(日)	308	308	307	307	308	100.3
総利用者数(人)	50,925	53,788	52,568	54,443	58,696	107.8
区分利用	クラブ利用(人)	6,303	6,356	6,026	5,860	96.8
	団体利用(人)	48	0	630	570	122.5
	個人利用(人)	44,574	47,432	45,912	48,013	109.0
1日平均利用者数(人)	165	175	171	177	191	107.9
総見学者数(人)	52	62	50	72	88	122.2
使用者証発行数(人)	155	181	234	264	245	92.8
クラブ数(クラブ)	28	26	24	25	26	104.0
クラブ会員数(人)	395	345	306	304	311	102.3

<ひのき荘>

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
開館日数(日)	304	308	308	308	307	99.7
総利用者数(人)	43,000	58,336	64,371	68,557	69,875	101.9
区分利用	クラブ利用(人)	1,703	1,761	2,090	2,739	99.3
	団体利用(人)	2,660	3,791	3,813	3,725	124.1
	個人利用(人)	38,637	52,784	58,468	62,093	100.7
1日平均利用者数(人)	141	189	209	223	228	102.2
総見学者数(人)	38	33	40	55	54	98.2
使用者証発行数(人)	86	168	144	147	155	105.4
クラブ数(クラブ)	7	8	9	10	10	100.0
クラブ会員数(人)	101	104	113	152	156	102.6

(2) 運営事業

① 各種相談事業

高齢社会が抱える、高齢者の生活や健康の不安等の諸問題に対して、相談を行い、高齢者が健康で安心した日々を過ごすことができるよう、実施しました。

<けやき荘>

(単位:件)

事業名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
生活・健康相談	5,116	5,122	3,599	2,796	2,466	88.2
リハビリなんでも相談	9	13	17	17	22	129.4

<くすのき荘>

(単位:件)

事業名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
生活・健康相談	2,462	2,634	2,539	2,666	2,461	92.3
リハビリなんでも相談	7	17	14	8	15	187.5

<ゆりのき荘>

(単位:件)

事業名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
生活・健康相談	3,528	3,586	4,092	3,607	3,806	105.5
リハビリなんでも相談	38	37	24	23	15	65.2

<ひのき荘>

(単位:件)

事業名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
生活・健康相談	2,663	2,745	2,485	2,095	2,060	98.3
リハビリなんでも相談	8	18	6	15	11	73.3

② 健康増進に関する指導

高齢者の健康に対する意識を高め、健康維持と増進、予防を図るため、専門職による健康に関する講座を実施しました。

また、自主事業として全センターにおいて、フィットネスマシンとステップ台を使用し、筋力増加と有酸素運動を交互に行うサーキットトレーニング（ラウンドフィットネス）を実施し、利用者の健康増進、介護予防に取り組みました。

<けやき荘>

○健康管理・啓発事業

(単位:人)

期 日	事業名	参加者数
6月19日～26日(全2回)	理学療法士による健康教室	延べ 43

○体力保持・増進事業

ア 各種事業・教室

(単位:人)

期 日	事業名	参加者数
4月8日～3月24日(全24回)	けやき元気体操教室	延べ 275
10月7日～11月4日(全5回)	Inbody 測定&運動教室	延べ 105
11月18日～12月23日(全6回)	シセイカルテ&運動教室 ～最先端AI 姿勢分析システムで体の歪みを診断～	延べ 165
7月17日～8月 8日(全5回)	夏期けやき元気体操教室	延べ 118
1月29日～3月12日(全4回)	冬期けやき元気体操教室	延べ 120
8月18日～9月29日(全5回)	けいらくビクス教室	延べ 143

イ ラウンドフィットネス(自主事業)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
総利用者数(人)	779	2,461	2,534	3,035	119.8
1日平均利用者数(人)	8.2	8.4	8.7	10.4	119.5
初回講習会の総利用者数(人)	106	115	85	58	68.2
ステップワーク講習会の総利用者数(人)	—	—	—	13	—
学び直し講習会の総利用者数(人)	—	—	11	—	—
総利用料(円)	155,800	492,200	506,800	596,400	117.7
総開館日数(日)	95	293	291	293	100.7

※ 令和4年(2022年)12月から開始

<くすのき荘>

○健康管理・啓発事業

(単位:人)

期 日	事業名	参加者数
8月29日	第1回健康づくり講座「薬の使い方について」	19

12月15日	第2回健康づくり講座「耳の聞こえ」	29
--------	-------------------	----

○体力保持・増進事業

(単位：人)

ア 各種事業・教室

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
4月 3日～ 4月24日 (全 4回)	第1期くすのき健康体操	延べ 115
5月 8日～ 7月24日 (全12回)	前期くすのきイキ活き運動	延べ 581
5月26日～ 6月 9日 (全 3回)	第1回体力づくり講習会Aコース	延べ 71
6月16日～ 6月30日 (全 3回)	第1回体力づくり講習会Bコース	延べ 71
8月 7日～ 8月28日 (全 4回)	第2期くすのき健康体操	延べ 108
10月30日	アルファヴィーナスによる健康体操	65
9月 4日～11月27日 (全12回)	中期くすのきイキ活き運動	延べ 532
9月 4日～11月27日 (全12回)	くすのきラック楽運動	延べ 329
12月 4日～12月25日 (全 4回)	第3期くすのき健康体操	延べ 104
11月18日～12月 2日 (全 3回)	第2回体力づくり講習会Aコース	延べ 63
12月 9日～12月23日 (全 3回)	第2回体力づくり講習会Bコース	延べ 69
1月 8日～ 3月26日 (全11回)	後期くすのきイキ活き運動	延べ 531

イ ラウンドフィットネス(自主事業)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
総利用者数 (人)	1,618	6,556	6,655	101.5
1日平均利用者数 (人)	17.2	22.6	23.3	103.1
初回講習会の総利用者数 (人)	164	186	101	54.3
総利用料 (円)	323,600	1,311,200	1,306,600	99.6
総開館日数 (日)	94	290	286	98.6

※ 令和5年(2023年)12月から開始

<ゆりのき荘>

○健康管理・啓発事業

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
4月～ 3月 (毎月第2・4日曜日)	ちょこっと健康体操	延べ 208

○体力保持・増進事業

(単位：人)

ア 各種事業・教室

期 日	事 業 名	参加者数
5月～ 7月 (全 7回)	シセイカルテ&運動教室 (第1期)	延べ 117
5月～ 7月 (全10回)	InBody 測定&運動教室 (中級)	延べ 169
10月～11月 (全 7回)	シセイカルテ&運動教室 (第2期)	延べ 114
10月～12月 (全10回)	InBody 測定&運動教室 (初級)	延べ 209
1月～ 3月 (全 7回)	シセイカルテ&運動教室 (第3期)	延べ 119
1月～ 3月 (全10回)	InBody 測定&運動教室 (上級)	延べ 151

イ ラウンドフィットネス(自主事業)

	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
総利用者数(人)	1,675	4,023	240.2
1日平均利用者数(人)	9.6	13.1	136.5
初回講習会の総利用者数(人)	146	103	70.5
総利用料(円)	335,000	789,400	235.6
総開館日数(日)	175	308	176.0

※ 令和6年(2024年)9月から開始

<ひのき荘>

○健康管理・啓発事業

(単位:人)

期 日	事 業 名	参加者数
4月3日～9月25日(全25回)	健康教室(上期)	延べ 2,522
10月2日～3月26日(全25回)	健康教室(下期)	延べ 2,595

○体力保持・増進事業

ア 各種事業・教室

(単位:人)

期 日	事 業 名	参加者数
5月24日～7月26日(全10回)	第1期ひのきスッキリ運動	延べ 263
7月28日～9月22日(全5回)	第1回男の運動教室	延べ 47
8月2日～10月11日(全10回)	InBody 測定&運動教室	延べ 227
9月17日～11月19日(全6回)	健康「柔」体操(ロコモティブシンドローム予防)	延べ 51
9月27日～12月6日(全10回)	第2期ひのきスッキリ運動	延べ 232
10月25日～12月6日(全7回)	シセイカルテ&運動教室	延べ 89
1月12日～3月9日(全5回)	第2回男の運動教室	延べ 41
1月24日～3月28日(全10回)	第3期ひのきスッキリ運動	延べ 249

イ ラウンドフィットネス(自主事業)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
総利用者数(人)	2,068	3,851	4,220	4,598	4,770	103.7
1日平均利用者数(人)	6.8	12.5	13.7	14.9	15.6	104.7
初回講習会の総利用者数(人)	68	107	102	74	65	87.8
総利用料(円)	413,600	770,200	844,000	919,600	934,800	101.7
総開館日数(日)	304	308	308	308	307	99.7

※ 令和元年(2019年)6月から開始

ウ リカンベントバイク(自主事業)

負荷の少ないリカンベントタイプのバイクを設置し、無理なく気軽に有酸素運動を行うことにより利用者の健康増進、介護予防に取り組みました。

	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
総利用者数(人)	427	589	137.9

1日平均利用者数（人）	1.5	1.9	126.7
総利用料（円）	42,700	58,900	137.9
総開館日数（日）	277	307	110.8

※ 令和6年(2024年)5月から開始

③ 生業及び就労に関する指導

関係機関と連携を図り、生業・就労に関する情報を提供できるよう、生きがい就労に繋がるシルバー人材センターの高齢者求人や現状及び活動紹介のほか、チラシの配架を4センターで実施しました。

また、生きがい就労支援講習会を実施しました。

会場	期 日	事 業 名	参加者数 (人)
くすのき荘	10月31日	生きがい就労支援講習会	7
ゆりのき荘	3月11日		19
ひのき荘	3月12日		15

④ 機能回復訓練の実施

機能回復訓練室の各種機器を活用し、必要に応じて職員が指導する等、健康維持・増進に努めました。また、身体機能の維持・向上を図り高齢者の介護予防・自立支援を行うことを目的に、専門職（市保健センター理学療法士・作業療法士）による「リハビリなんでも相談」を実施しました。

⑤ 教養講座の実施

高齢者の教養を高め、学習、趣味を通じ多くの仲間とふれあい、地域社会に積極的に参加し、明るく張りのある自立した生活が送れるよう事業を実施しました。

<けやき荘>

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
5月22日～6月23日	前期けやきスクール	延べ 102
6月14日	第1回消防訓練	14
6月14日	第1回水防訓練	14
6月14日	職員接遇・虐待研修	11
7月 4日	終活講座	86
7月 8日	スマホなんでも相談会	11
8月 4日・18日	苔テラリウム作り教室	延べ 11
8月 5日	初心者のためのスマホ講習会	14
11月15日	第2回消防訓練	14
11月15日	第2回水防訓練	14
12月12日・23日	稲穂のついたお正月しめ飾り教室	延べ 23
1月20日	スマホなんでも相談会	11
2月27日	交通防犯講座「県警ふれあい」	121
2月24日～3月30日	後期けやきスクール	延べ 69
3月24日	認知症予防講座	23

<くすのき荘>

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
5月10日	第1回消防訓練(避難経路・初期消火・応急救護訓練) ※職員・関係者のみで実施	14
5月10日	第1回水防避難訓練 ※職員・関係者のみで実施	14
5月27日～6月24日	前期くすのきスクール	延べ 78
6月25日	第1回くすのきスマホ教室「スマホの基本とLINE体験」	14
7月 2日	第1回スマホお悩み相談会	20
9月28日	今より美文字ペン字教室	18
9月29日	第2回スマホお悩み相談会	5
10月29日	防犯講習会	55
11月14日	第2回消防訓練	11
11月14日	第2回水防避難訓練	11
11月29日・12月6日	年越しそば打ち講習会	延べ 17
12月10日	第2回くすのきスマホ教室「スマホの基本と防災」	10
12月17日	第3回スマホお悩み相談会	16
12月22日	料理講習会	9
1月28日	郷土歴史講座	36
2月 3日	第4回スマホお悩み相談会	23
1月20日～2月3日	後期くすのきスクール	延べ 50
3月16日	終活講座	31
3月23日	越谷ふるさと散歩	12

<ゆりのき荘>

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
4月23日	布ぞうり講習会 Aコース	4
4月26日	布ぞうり講習会 Bコース	4
5月～6月	前期ゆりのきスクール	延べ 64
6月23日	第1回消防訓練※職員・関係者のみで実施	27
6月23日	第1回水防避難訓練※職員・関係者のみで実施	27
7月11日	はじめてのスマホ教室	6
7月16日～8月20日	川柳作品募集	14
10月20日	第2回消防訓練※職員・関係者のみで実施	24
10月20日	第2回水防避難訓練※職員・関係者のみで実施	24
11月21日	苔テラリウムで楽しむクリスマス Aコース	10
11月27日	交通安全講座	37
11月29日	苔テラリウムで楽しむクリスマス Bコース	7
1月22日	防犯講座	23
1月～3月	後期ゆりのきスクール	延べ 147
2月 1日	終活セミナー	5
3月27日	認知症サポーター養成講座	中止

<ひのき荘>

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
5月26日～7月14日	前期ひのきスクール	延べ 170
6月24日	第1回消防訓練(避難経路・初期消火・応急救護訓練) ※職員・関係者のみで実施	17
7月24日	初心者のためのスマホ教室(上期)	6
7月28日(Aコース)	第1回お菓子作り教室(Aコース)	3
8月 1日	布ぞうり作り講習会	6
8月 4日(Bコース)	第1回お菓子作り教室(Bコース) ※未開催	—
8月18日(Aコース)	第1回パン作り教室(Aコース) ※未開催	—
8月25日(Bコース)	第1回パン作り教室(Bコース)	5
10月23日	初心者のためのスマホ教室(下期)	8
11月21日	第2回消防訓練	10
11月21日	水防避難訓練	10
12月 1日(Aコース)	第2回お菓子作り教室(Aコース)	5
12月 8日(Bコース)	第2回お菓子作り教室(Bコース)	5
1月15日～3月18日	後期ひのきスクール	延べ 131
1月12日(Aコース)	第2回パン作り教室(Aコース)	5
1月26日(Bコース)	第2回パン作り教室(Bコース)	5

※申込み少数のため、1回にまとめて開催

⑥ 文化・スポーツ・レクリエーション事業の実施

高齢者の健康増進を図るとともに、スポーツ・レクリエーション等を通じて多くの仲間とふれあい、地域社会に積極的に参加し、明るく張りのある自立した生活が送れるよう事業を実施しました。

<けやき荘>

(単位：人)

期 日	事 業 名	参加者数
4月17日	カラオケでゾロ目にチャレンジ!	40
4月23日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～(私を野球に連れてって)	11
5月14日	カラオケでゾロ目にチャレンジ!	38
5月23日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～(椿姫)	24
6月 7日	けやきコンサート(クールミント・ウイングス演奏)	89
6月13日	カラオケでゾロ目にチャレンジ!	38
6月18日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～(雨に唄えば)	15
7月16日	カラオケでゾロ目にチャレンジ!	32
7月23日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～(奥様は魔女)	17
8月 6日	カラオケでゾロ目にチャレンジ!	36
8月21日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～(カサブランカ)	13
9月12日	カラオケでゾロ目にチャレンジ!	36
9月24日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～(或る夜の出来事)	14
9月27日	けやきコンサート(藤本梅之丞社中三味線演奏・歌の広場ペルテ)	82
10月16日	カラオケでゾロ目にチャレンジ!	33

10月29日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～（麦秋）	8
11月12日	カラオケでゾロ目にチャレンジ！	33
11月20日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～（郵便配達は二度ベルを鳴らす）	18
12月 5日	囲碁・将棋大会（老連共催）	65
12月11日	カラオケでゾロ目にチャレンジ！	35
12月13日	けやきコンサート（ザ・リスキーズバンド演奏）	74
12月18日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～（お茶漬けの味）	16
1月14日	カラオケでゾロ目にチャレンジ！	34
1月16日	けやき寄席	126
1月21日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～（サンセット大通り）	9
2月 7日	けやき祭（クラブ発表会）	延べ 306
2月13日	カラオケでゾロ目にチャレンジ！	34
2月18日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～（シャレード）	21
2月21日	けやきコンサート（オールスイングジャズオーケストラ演奏）	84
3月11日	カラオケでゾロ目にチャレンジ！	37
3月19日	楽しく歩くためのやさしいウォーキング教室	18
3月19日	映画に親しもう～懐かしの映画鑑賞会～（名犬ラッシー家路）	15

くすのき荘>

（単位：人）

期 日	事 業 名	参加者数
4月13日	ふれあい映画上映会（若草物語）	23
4月27日	ふれあい映画上映会（奥様は魔女）	15
5月11日	ふれあい映画上映会（誰が為に鐘は鳴る）	30
5月25日	三味線コンサート「藤本梅之丞社中」	64
5月25日	ふれあい映画上映会（雨に唄えば）	32
6月 8日	ふれあいクラブデー 折り紙体験会「折鶴」	16
6月 8日	ふれあい映画上映会（シェーン）	20
6月22日	ふれあい映画上映会（カサブランカ）	21
7月13日	ふれあい映画上映会（ローマの休日）	30
7月27日	ふれあい映画上映会（郵便配達は二度ベルを鳴らす）	40
8月10日	ふれあいクラブデー フラダンス発表会「ハイビスカス」	33
8月10日	ふれあい映画上映会（東京物語）	35
8月24日	ふれあい映画上映会（サンセット大通り）	33
9月14日	ふれあい映画上映会（レベッカ）	25
9月28日	ふれあい映画上映会（マライの虎）	10
10月12日	ふれあい映画上映会（お茶漬けの味）	25
10月15日	くすのきカラオケ大会	29
10月26日	ふれあい映画上映会（キートンの大列車追跡）	5
10月29日～31日	くすのき祭（クラブ発表会）	延べ 1,035
11月 9日	ふれあい映画上映会（麦秋）	20
11月 9日	昭和歌謡コンサート「クールミントウイングス」	110
12月14日	ふれあいクラブデー 水墨画体験会「水墨画クラブ」	10

1 2月14日	ふれあい映画上映会（素晴らしき哉、人生）	20
1 2月28日	ふれあい映画上映会（名犬ラッシー 家路）	20
1月11日	ふれあい映画上映会（或る夜の出来事）	15
1月25日	ふれあい映画上映会（キングコング）	20
2月 8日	ふれあい映画上映会（椿姫）※悪天候（雪）の為、参加者なし	0
2月22日	ふれあい映画上映会（私を野球に連れてって）	25
3月 8日	ふれあいクラブデー ハーモニカ体験会「フレッシュハーモニー」	8
3月 8日	ふれあい映画上映会（オズの魔法使い）	20
3月22日	ふれあい映画上映会（シャレード）	15

<ゆりのき荘>

（単位：人）

期 日	事 業 名	参加者数
4月17日	ゆりのきシネマディ（ローマの休日）	20
5月15日	ゆりのきシネマディ（名犬ラッシー 家路）	23
5月17日	スマートフォンなんでも相談	16
5月22日	歌声広場	19
6月19日	ゆりのきシネマディ（麦秋）	12
6月21日	ロビーコンサート（ハワイアン）	74
7月17日	ゆりのきシネマディ（オズの魔法使い）	10
7月19日	スマートフォンなんでも相談	14
7月24日	歌声広場	30
8月 3日	ゆりのき紅白歌合戦	30
8月21日	ゆりのきシネマディ（シェーン）	22
9月13日	ゆりのき祭（クラブ発表会）	165
9月18日	ゆりのきシネマディ（駅馬車）	11
9月～10月	リズム体操教室（全5回）	延べ 106
9月20日	スマートフォンなんでも相談	8
9月25日	歌声広場	21
10月19日	ゆりのきシネマディ（雨に唄えば）	12
11月15日	ロビーコンサート（ジャズ）	100
11月15日	スマートフォンなんでも相談	12
11月20日	ゆりのきシネマディ（マライの虎）	13
11月～12月	筋力アップトレーニング（全5回）	延べ 69
11月25日	歌声広場	16
12月 4日	ゆりのきシネマディ再上映（駅馬車）	21
12月 6日	ショートドラマ前編（最期の、ありがとう。）	19
12月18日	ゆりのきシネマディ（カサブランカ）	17
12月20日	ロビーコンサート（音楽バンド）	70
1月15日	ゆりのきシネマディ（東京物語）	18
1月17日	スマートフォンなんでも相談	10
1月22日	歌声広場	22
1月31日	ショートドラマ後編（最期の、ありがとう。）	23

2月19日	ゆりのきシネマディ（郵便配達は2度ベルを鳴らす）	21
2月21日	ロビーコンサート（フラメンコ）	80
3月5日	ゆりのきシネマリクエストディ（ローマの休日）	11
3月19日	ゆりのきシネマディ（キートンの大列車追跡）	13
3月21日	ロビーコンサート（三味線演奏）	30
3月21日	スマートフォンなんでも相談	7
3月26日	歌声広場	15

<ひのき荘>

ア 各種事業

（単位：人）

期 日	事 業 名	参加者数
4月5日	歌の広場ペルテ	46
4月21日	世代間交流事業『あおとり』（4月）	8
5月10日	歌の広場ペルテ	39
5月11日	三味線演奏会	42
5月18日	映画鑑賞会（サンセット大通り）	21
6月7日	歌の広場ペルテ	34
6月8日	スマホお悩み相談会（6月）	10
6月15日	ひのき朗読会	7
7月5日	歌の広場ペルテ	37
7月20日	映画鑑賞会（駅馬車）	16
8月4日	世代間交流事業『あおとり』（8月）	7
9月6日	歌の広場ペルテ	33
9月7日	獨協埼玉吹奏楽部演奏会	40
9月14日	スマホお悩み相談会（9月）	15
9月21日	映画鑑賞会（キングコング）	7
10月4日	歌の広場ペルテ	30
10月5日	ひのき朗読会	9
10月19日	川柳地区文化祭	494
11月1日	歌の広場ペルテ	40
11月16日	映画鑑賞会（すばらしき哉、人生）	26
12月7日	世代間交流事業『チアダンス交流会』	30
12月13日	歌の広場ペルテ	37
12月14日	スマホお悩み相談会（12月）	15
12月15日	世代間交流事業『あおとり』（12月）	5
1月18日	映画鑑賞会（レベッカ）	20
2月1日	ひのき朗読会	7
2月7日	歌の広場ペルテ	31
2月15日	ジャズコンサート	93
3月7日	歌の広場ペルテ	35
3月8日	スマホお悩み相談会（3月）	17
3月15日	映画鑑賞会（或る夜の出来事）	32

イ ひのき荘「みんなDEゲーム」広場・体験会

テレビゲームを使用し、リズムゲームやパズルゲームなどを行うことで、楽しみながら脳の活性化を促すとともに、利用者同士の交流や生きがいつくりのきっかけとなるよう取り組みました。

	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
広場利用者数(人)	335	815	243.3
体験会参加者数(人)	86	23	26.7

※ 令和6年(2024年)11月から開始

※ 体験会については、令和6年(2024年)11月1日から10日の間、連日(休館日除く)実施。それ以降は原則毎月第3水曜日の午後に実施。

⑦ 老人クラブに対する援助等

けやき荘は、越谷市老人クラブ連合会の事務局として、越谷市と連携して、老人クラブの普及発展並びに相互の連絡調整を図り、高齢者の生きがいの創造と福祉の発展に資するため支援しました。

また、各単位クラブや、埼玉県老人クラブ連合会等の関係機関との連絡調整を図り、円滑な組織運営並びに活動の支援をしました。

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
クラブ数(クラブ)	85	75	72	62	62	100.0
会 員 数(人)	3,971	3,459	3,313	2,856	2,858	100.1
1クラブ平均会員数(人)	47	46	46	46	46	100.0
60歳以上の人口(人)	104,512	105,055	105,561	106,313	107,224	100.9
加 入 率(%)	3.8	3.3	3.1	2.7	2.7	100.0

※ 60歳以上の人口及び加入率については、各年度の4月1日現在

⑧ その他

ア 利用者懇談会

各施設機能や環境が活かされた施設運営を更に充実させるため、施設の利用者と懇談会を開催しました。

	期 日	内 容
けやき荘	12月 1日	運営事業について、管理運営について
くすのき荘	12月 1日	運営事業について、管理運営について
ゆりのき荘	3月 6日	運営事業について、管理運営について
ひのき荘	3月18日	運営事業について、管理運営について

イ 老人福祉センター運営協議会

利用者である委員皆さまからのご意見やご提言を反映させた施設となるよう、老人福祉センターの管理運営について報告をするとともに、より良い施設に向けてご協議をいただきました。

回	期日	会場	内容
1	7月25日	中央市民会館5階 第2・3会議室	・令和6年度管理運営について ・令和6年度事業報告について ・令和6年度利用者の要望について ・令和7年度事業計画について

ウ ふれあいデー

高齢者が、世代間の交流や、家族とのふれあいを通じて、健康で明るい社会生活を営むとともに、地域との交流を図り、高齢者福祉に対する市民の意識を高めることを目的に「ふれあいデー（一般開放日）」を実施しました。

<けやき荘>

(単位:人)

期 日	内 容	参加者数
4月第2第4土曜日	カラオケ採点、バンパー、卓球、オセロ、輪投げなど	延べ342
5月第2第4土曜日	カラオケ採点、テレビ映画上映、バンパー、卓球など	延べ303
6月第2第4土曜日	カラオケ採点、テレビ映画上映、バンパー、バンド演奏など	延べ348
7月隔週土・日曜日	カラオケ採点、テレビ映画上映、バンパー、卓球など	延べ638
8月隔週土・日曜日	カラオケ採点、テレビ映画上映、バンパー、卓球など	延べ737
9月隔週土・日曜日	カラオケ採点、テレビ映画上映、バンパー、三味線演奏など	延べ749
10月隔週土・日曜日	カラオケ採点、テレビ映画上映、バンパー、卓球など	延べ564
11月隔週土・日曜日	カラオケ採点、テレビ映画上映、バンパー、卓球など	延べ799
12月隔週土・日曜日	カラオケ採点、バンパー、卓球、バンド演奏など	延べ649
1月隔週土・日曜日	カラオケ採点、テレビ映画上映、バンパー、卓球など	延べ416
2月隔週土・日曜日	カラオケ採点、バンパー、卓球、ジャズ演奏など	延べ806
3月隔週土・日曜日	カラオケ採点、バンパー、卓球、オセロ、輪投げなど	延べ820
合 計		延べ7,171

<くすのき荘>

(単位:人)

期 日	内 容	参加者数
4月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ402
5月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球、クラブデーなど	延べ450
6月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球、クラブデーなど	延べ457
7月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ444
8月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球、クラブデーなど	延べ405
9月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ441
10月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ408
11月 9日 日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球、昭和歌謡コンサートなど	220
12月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球、クラブデーなど	延べ391
1月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ420
2月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球など	延べ323
3月第2第4日曜日	映画上映、ビリヤード、卓球、クラブデーなど	延べ455
合 計		延べ4,816

<ゆりのき荘>

(単位:人)

期 日	内 容	参加者数
4月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、卓球など	228
5月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、卓球、スマートフォンなんでも相談など	206
6月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、ハワイアンコンサートなど	335
7月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、卓球、スマートフォンなんでも相談など	300
8月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、卓球など	211
9月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、卓球、スマートフォンなんでも相談など	252
10月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、卓球など	276
11月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、ジャズコンサート、スマートフォンなんでも相談など	347
12月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、ポップスコンサートなど	276
1月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、卓球、スマートフォンなんでも相談など	242
2月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、フラメンコショーなど	388
3月第3土曜日	ゆりのきふれあい体操、三味線演奏、スマートフォンなんでも相談など	310
合 計		3,371

<ひのき荘>

(単位:人)

期 日	内 容	参加者数
4月毎週日曜日	卓球、おり紙教室	延べ677
5月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、三味線演奏会、映画観賞会	延べ829
6月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、朗読会	延べ936
7月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、映画観賞会	延べ762
8月毎週日曜日	卓球、おり紙教室	延べ840
9月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、映画観賞会、獨協埼玉吹奏楽部演奏会	延べ802
10月毎週日曜日	卓球、ひのき朗読会	延べ560
11月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、映画観賞会	延べ853
12月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、チアダンス交流会（世代間交流）	延べ717
1月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、映画観賞会、	延べ777
2月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、ジャズコンサート、ひのき朗読会	延べ714
3月毎週日曜日	卓球、おり紙教室、映画鑑賞会、	延べ1,000
合 計		延べ9,467

8 障がい者支援事業

(1) 障害者福祉センターこばと館（指定管理事業）

越谷市障害者福祉センター「こばと館」は、平成4年(1992年)4月に身体障害者福祉センター（B型）として設置され、同時に管理運営を受託しました。

平成15年度(2003年度)から支援費制度、平成18年(2006年)10月からは障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業の「経過的デイサービス事業」としてサービスを提供しました。

また、平成18年度(2006年度)からは指定管理施設として、在宅障がい者のデイサービス事業を中心に、障がい（者）に関する相談援助や各種講習会を実施するとともに、障がい者団体や障がい者支援ボランティア団体、グループに対しても活動の場や交流の機会を総合的に提供し、地域においてともに暮らせるまちづくりを進める事業に取り組みました。

令和7年度(2025年度)の開館日数は289日、1日平均の団体・個人の利用者は、62人となり、開所した平成4年度(1992年度)からの総利用者数は565,047人となりました。

① 利用者数

（単位：人）

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比 (%)
開館日数(日)	291	293	294	290	289	99.7
団体利用者数 ()は団体数	7,376 (765)	7,699 (973)	8,076 (1,018)	9,876 (1,086)	11,772 (1,121)	119.2 (103.2)
個人利用者数	3,910	4,759	4,931	4,712	6,058	128.6
総利用者数	11,353	12,482	13,038	14,595	17,877	122.5
1日平均利用者数	39	43	44	50	62	124.0
見学者数	67	24	31	7	47	671.4

② 各室利用状況

（単位：人）

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比 (%)
社会適応訓練室	4,995	5,571	7,062	7,469	8,345	111.7
日常生活訓練室	2,659	3,147	2,992	3,605	3,705	102.8
作業室	1,316	1,218	1,148	1,432	1,782	124.4
相談室	656	639	351	512	626	122.3
団体室3	1,511	1,683	1,111	1,177	1,707	145.0
*館外施設	216	224	374	400	1,712	428.0
合 計	11,353	12,482	13,038	14,595	17,877	122.5

注. *この区分は、こばと館の施設以外で事業を行った際に適用

③ 各種事業

身体障害者福祉センター（Ｂ型）における事業として、障がい者の日常生活での活動の向上を目的とした自立支援事業をはじめ、障がい者の社会参加を促進するための余暇支援事業などの各種事業を展開しました。

また、障がい者福祉ボランティアの育成として、手話奉仕員養成講習会（入門編、基礎編）を、コミュニケーション支援事業の担い手となる登録手話通訳者及び登録要約筆記者の育成として、手話道場及び手話通訳者養成講習会Ⅱ、要約筆記者養成講習会をそれぞれ実施しました。

区分	事業名	期 間	回数(回)	定員(人)	受講者数(人)	延受講者数(人)
支援者育成	手話奉仕員養成講習会入門編	4/18～ 8/29	18	35	35	547
	手話奉仕員養成講習会基礎編	9/19～ 3/27	23	30	28	525
	手話道場	6/ 7～ 3/28	20	15	8	131
	手話通訳者養成講習会Ⅱ	4/19～ 1/10	40	15	4	127
	要約筆記者養成講習会	6/ 6～ 1/16	30	15	4	118
	障がい者福祉ボランティア講座	2/ 1	1	10	3	3
自立支援	あいあい茶ろん	4/15～ 3/17	12	10	*3	35
	日曜遊友	4/13～12/14	5	10	10	45
	青年クラブＡ	5/18～ 3/15	6	20	25	114
	青年クラブＢ	4/20～ 2/15	6	20	25	139
余暇支援	絵画教室（水曜コース）	4/16～ 3/18	20	8	5	60
	絵画教室（木曜コース）	4/10～ 3/12	20	8	8	101
	さをり織り教室（前期）	4/18～ 9/19	10	5	4	41
	さをり織り教室（後期）	10/ 3～ 3/ 6	10	5	4	36
	コミュニティ音楽広場	8/24・12/14	2	15	*24	47
	夜間エンジョイ広場	4/25～ 3/28	22	15	*8	172
	聴覚障がい者エンジョイ教室	5/29～ 3/26	6	10	*6	37
	視覚障がい者エンジョイ教室	4/24～ 2/26	5	10	*5	23
	視覚館外研修	10/30	1	20	12	12
	館外研修	11/19	1	25	22	22
その他	コミュニティ広場こぼと	4/ 6～ 3/22	22	—	*25	552
	スポーツ講習会	4/12～ 3/14	12	15	*3	41
	こぼと館文化祭（作品展）	2/ 4～ 2/ 8	1	—	—	118
	あいの愛コンサート	3/ 1	1	—	—	150

注．＊印の数字は、毎回参加者が違うため総受講者の平均値を表記しました。

④ 障がい者関係団体等の利用状況

〈障がい者団体〉

区分	登録団体名	利用回数(回)	延利用人数(人)	内 容
障がい者団体	越谷市手をつなぐ育成会	1	14	会議
	越谷市視覚障がい者福祉会あすなろ会	1	9	会議
	越谷市聴覚障害者協会	47	486	会議、ろう者の集い
	ダウン症児を持つ親の会「ポニークラブ」	13	227	会議
	越谷市精神障害者を守る会やまびこ家族会	5	40	会議
	しゃけのこいくら会	15	116	会議
	誰もがくらしやすいまちづくり実行委員会	4	25	会議
	特定非営利活動法人くおーれの風	10	71	会議
	あではで埼玉親の会	12	101	会議
	越谷いちごの会	13	154	会議
	自立訓練教室	9	46	訓練
	オール	3	58	会議
	小 計 (A)	133	1,347	
ボランティア団体・グループ	越谷市ボランティア連絡会	8	42	会議
	〃 点字はなみずき	55	408	点字の勉強会
	〃 手話すみれ	39	398	手話の勉強会
	〃 声のおたより	20	59	音声録音
	こだま文庫	22	225	朗読勉強会
	要約筆記いちご	14	189	要約筆記学習
	越谷市手話サークルよつば会	98	2,078	手話学習、役員会
	越谷点字サークル	20	63	点字学習、点訳ボランティア
	就労移行こしがやネットワーク	9	184	会議
	歌の広場「ペルテ」	4	54	コーラス
	手づくりの会	2	32	手芸品制作
	あみもの	18	168	あみもの
	朗読ボランティア「さなえ」	50	541	朗読ボランティア
	傾聴ゆうゆう	4	25	傾聴ボランティア
	拡大写本	20	99	拡大写本
	COCON	12	58	会議
	越谷市松伏町放課後等デイサービス連絡会	5	146	会議
	傾聴ボランティアこしがや	6	26	傾聴ボランティア
	こしがや腹笑会	6	39	腹話術の練習
	小 計 (B)	412	4,834	
サークル	サークルレインボー	7	17	車イスダンスの練習
	こぼとオカリナサークル	24	313	オカリナ演奏の練習
	お絵かきいろいろの会	11	227	絵画教室
	S T T 越谷	23	211	サウンドテーブルテニス

	こばとハーモニカサークル	13	92	ハーモニカ演奏の練習
	コーラス虹	24	428	歌（コーラス）の練習
	さをり遊	41	195	さをり織り教室
	スポーツひかりの森	20	208	サウンドテーブルテニス
	ロービジョン友の会アリス	9	47	レクリエーション
	ポップジャンプ	2	10	レクリエーション
	パラレルナイン	23	176	楽器演奏
	小 計 (C)	197	1,924	
	合 計 (A+B+C)	742	8,105	

⑤ 障害者の日記念事業 ふれあいの日

ア 「心豊かな福祉のまちづくり」をテーマに、障がい者福祉に対する理解の促進を図り共に生きる地域社会の実現のため、市内の障がい者団体等で構成する実行委員会が中心となり、第４５回「ふれあいの日」を開催しました。

また、第４５回「ふれあいの日」の開催に向けた準備を進めました。

ア 期 日 令和７年(2025年)６月２８日（土）

展示：令和７年(2025年)６月３日（火）から６月１１日（水）まで

イ 会 場 イオンレイクタウン mori(木の広場、水の広場)

展示：越谷市役所エントランス棟多目的ホール

ウ 内 容 盲導犬講座、写真館、福祉団体舞台発表・展示、ポスター応募作品展示、体験コーナー、デフリンピック紹介動画

エ 参加者 イオンレイクタウン mori での開催のため計測が不可能

- ・○第４５回の開催に向けた実行委員会 ４回
- ・○第４６回の開催に向けた実行委員会 １回
- ・○第４６回の開催に向けたイオンとの話合い １回

⑥ こばと館連絡調整会議の実施

	期 日	内 容	参加団体数
1	7月30日（水）	こばと館連絡調整会議参加団体及び代表者紹介 各団体からの事業紹介及び情報交換 こばと館事業報告及び連絡事項等 特別講演「食中毒予防」 利用者アンケートの報告・回答	27
2	11月 6日（木）	こばと館連絡調整会議参加団体及び代表者紹介 各団体からの事業紹介及び情報交換 こばと館事業報告及び連絡事項等 特別講演「詐欺悪質商法被害防止講座」 利用者アンケートの報告・回答	30

⑦ 障がい者福祉ボランティアの育成

ア 手話講習会の実施、受講者、修了者へのサークル活動やボランティア活動への支援

イ こばと館ボランティア講座の実施

- ・期 日 令和8年(2026年)2月1日(日)
- ・会 場 中央市民会館 社会適応訓練室、団体室3
- ・内 容 ボランティアについて、障がい者との交流体験
- ・参加者 3人

ウ 各種事業への協力・ボランティアの受入れ

(支援者育成事業73人、自立支援事業26人、余暇支援事業37人、その他の事業25人)

エ 障がい者理解のための福祉教育の一環として、各種見学者の受入れ

(支援者育成事業42人、自立支援事業3人、余暇支援事業2人、その他の事業0人)

⑧ 地域住民に対する障がい者福祉の啓発

ア 視覚館外研修 (視覚障がい者対象)

- ・期 日 令和7年(2025年)10月30日(木)
- ・場 所 富岡製糸場(群馬県富岡市)・上里サービスエリア(上里町)
- ・内 容 視覚障がい者エンジョイ教室の一環として開催しました。
- ・参加者 12人

イ 館外研修 (館内利用者対象)

- ・期 日 令和7年(2025年)11月19日(水)
- ・場 所 ミュージアムパーク茨城県立自然博物館(茨城県坂東市)道の駅常総(茨城県常総市)
- ・内 容 バスで外出することにより、利用者相互の交流を深めました。
- ・参加者 22人

ウ こばと館文化祭(作品展・あい♡愛コンサート)

各事業の参加者及び登録団体における創作活動や音楽活動などの成果を発表する場を供与することにより、創作意欲のより一層の向上と余暇活動の充実を図ることを目的に開催しました。

また、一般市民に広く周知を図ることにより、こばと館の広報と障がい者の理解を深めていただくことを目的としています。

○作品展

- ・期 日 令和8年(2026年)2月4日(水)から8日(日)まで
- ・会 場 越谷市中央市民会館2階 市民ギャラリー
- ・出展数 322点
- ・来場者 118人
- ・内 容 こばと館事業及びサークルで作成した絵画、さをり織り、クラフト等の作品を展示。

○あい♡愛コンサート

- ・期 日 令和8年(2026年)3月1日(日)
- ・会 場 中央市民会館1階劇場
- ・出演団体 7団体
- ・来場者数 150人
- ・内 容 サークル参加者によるパフォーマンスと楽器演奏、コーラスの発表

エ こころの아트展（作品展）

障がい者や、障がい福祉に対する理解を図ることを目的として、文化芸術活動に取り組んでいる障がい者が創作した作品展を行いました。

- ・期 日 令和7年(2025年)12月9日(火)から12月12日(金)まで
※障害者週間
- ・会 場 越谷市役所エントランス棟多目的ホール
- ・内 容 市内在住・在学の障がい児・者とその関係者が創作した作品展示
- ・出展数 298点
(絵画45点、工作174点、習字13点、その他66点)

⑨ 貸室、設備の提供

図書・貸出し、自助具展示、印刷機利用の提供、こぼと館登録団体への団体室3のロッカー貸与、団体室3での活動支援（貸出し）等を行いました。

⑩ 通所介助業務

利用者の便宜を図るため、リフト付きワゴン車にて、自宅からこぼと館の送迎を36日、20回、延べ25人に行いました。

(2) コミュニケーション支援事業（市受託事業）

平成14年(2002年)10月から聴覚に障がいのある方の情報を保障する取組として実施してきた手話通訳者派遣事業は、要約筆記者の派遣と併せて事業が一本化され、障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の「意志疎通支援事業」に位置付けられています。

当事業の派遣に際しては、派遣担当者3人がコーディネート業務を行い、登録手話通訳者11人と登録要約筆記者10人が業務を行いました。内容については、主に「医療・保健に関すること」「福祉に関すること」等の場面に手話通訳者及び要約筆記者の派遣を行いました。

また、研修会を実施することにより手話通訳者・要約筆記者の技術研鑽を図り、より専門性の高いサービス提供に努めました。

① 派遣申請、派遣状況

ア 派遣申請件数 1,129件

イ 延派遣人数（複数派遣を含む） 1,298人

（内訳 職員 397件、登録手話通訳・要約筆記者 858件、その他43件）

ウ 延派遣時間 1,950時間30分

（内訳 手話通訳：1,450時間15分、要約筆記：500時間15分）

〈内容別手話通訳者・要約筆記者派遣人数〉 上段：手話 下段：要筆 （単位：人）

内 容		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
1	医療・保健に関すること	758	722	650	596	545	91.4
		181	114	104	88	118	134.1
2	権利保持・司法に関すること	29	46	27	13	29	223.1
		4	7	0	2	3	150.0

3	労働に関する こと	27	10	17	45	9	20.0
		1	2	0	0	7	—
4	教育・保育に関 すること	45	34	57	60	34	56.7
		4	17	7	5	2	40.0
5	公的機関での 手続き等	25	35	11	15	26	173.3
		1	1	4	1	0	—
6	冠婚葬祭	14	12	11	26	3	11.5
		0	0	7	6	0	—
7	財産保持に関 すること	10	5	1	8	7	87.5
		0	0	0	6	0	—
8	社会生活に関 すること	114	161	80	47	41	87.2
		11	11	10	14	8	57.1
9	文化・教養に関 すること	21	26	52	42	35	83.3
		30	18	43	54	44	81.5
10	福祉に関する こと	98	143	243	252	277	109.9
		167	215	199	204	110	53.9
合 計		1,141	1,194	1,149	1,104	1,006	91.1
		399	385	374	380	292	76.8

② コミュニケーション支援事業運営委員会

	期 日	内 容
1	10月21日（火）	上半期事業報告ほか
2	3月17日（火）	年間の事業報告ほか

③ 登録手話通訳者認定試験審査会

	期 日	内 容
1	11月19日（水）	認定審査会の実施について、試験問題について
2	1月20日（火）	受験者の応募状況確認、予備審査、試験問題最終確認
3	3月 7日（土）	認定試験実施、合否判定（受験者数5人、合格者なし）

④ 登録要約筆記者認定試験審査会

	期 日	内 容
1	12月13日（土）	認定試験の実施について、試験問題について
2	1月17日（土）	受験者の応募状況確認、予備審査、試験問題最終確認
3	2月14日（土）	認定試験実施、合否判定（受験者数5人、合格者なし）

⑤ 登録手話通訳者・要約筆記者向けの研修会・業務ミーティング ア 研修会

	期 日	内 容	講 師
1	7月 5日（土）	実技研修「読み取り」 （登録手話通訳者対象）	手話通訳者・要約筆記者派遣事務所
2	8月26日（火）	事例検討 「あなたならどうする？」	手話通訳者・要約筆記者派遣事務所

		(登録要約筆記者対象)	
3	個別の日程	事例検討 (登録手話通訳者対象)	埼玉聴覚障害者情報センター
4	11月15日(土)	「要約を磨く」 (登録要約筆記者対象)	手話通訳者・要約筆記者派遣事務所
5	11月26日(水)	「高齢聴覚障害者の対人援助」 (登録手話通訳者・登録要約筆記者対象)	埼玉聴覚障害者福祉会

イ 業務ミーティング

	期 日	内 容
1	5月17日(土)	事務連絡及び報告、事例検討・ディスカッションほか
2	9月17日(水)	事務連絡及び報告、事例検討・ディスカッションほか
3	1月14日(水)	事務連絡及び報告、事例検討・ディスカッションほか

⑥ 手話通訳者・要約筆記者の頸肩腕検診の実施

手話通訳者・要約筆記者の頸肩腕症候群予防のための検診を実施しました。

⑦ 聴覚障がい者対象教養講座

聴覚に障がいのある方が一般の講演会等に参加しにくい現状を踏まえて、教養講座として講演会を実施することにより、聴覚障がい者福祉に寄与することを目的に行いました。

- ア 期 日 令和7年(2025年)10月18日(土)
- イ 内 容 「どうする?～命の守り方～」
- ウ 参加者 24人
- エ 協 力 越谷警察署警務課、埼玉県警察通信指令課等

⑧ 登録手話通訳者をめざすステップUP講座

- ア 期 日 令和7年(2025年)5月～令和8年(2026年)2月 全10回
- イ 内 容 手話通訳実技(読取り及び翻訳技術)
- ウ 延参加者 19人

⑨ 登録要約筆記者認定試験対策講座

- ア 期 日 令和7年(2025年)12月10日(水)
令和8年(2026年)1月23日(金) 全2回
- イ 内 容 要約筆記実技・事例検討
- ウ 延参加者 8人
- エ 協 力 越谷市登録要約筆記者

⑩ その他

聴覚に障がいのある方からの相談や問い合わせに対応しました。また、電話を使用しての通訳(電話通訳)や日常的に情報収集が困難な聴覚に障がいのある方へ情報提供を行いました。

〈相談対応〉

(単位 : 件)

区 分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
1	相 談 件 数	201	216	222	218	233	106.9
		16	16	24	20	11	55.0
	(うち電話通訳)	(39)	(66)	(85)	(64)	(70)	(109.4)
		(4)	(2)	(5)	(7)	(1)	(14.3)
2	電 話 代 行	56	127	75	57	52	91.2
		2	0	1	2	1	50.0

※ 上段は手話通訳者派遣事業利用者、下段は要約筆記者派遣事業利用者の件数

(3) 障害者就労訓練施設しらこぼと (指定管理事業)

平成 23 年(2011年) 4 月から指定管理者として管理運営を行っています。障がい者の自立や福祉の増進を図ることを目的に、越谷市の障がい者就労訓練の中核施設として各種事業を実施しました。

また、障害者総合支援法に基づく事業所として、就労継続支援 B 型事業、就労移行支援事業及び就労定着支援事業を実施しました。

① 施設管理

指定管理者として、施設の管理、運営を行いました。

〈ホール使用実績〉

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
使用件数 (件)	99	124	176	149	190	127.5
延べ使用者数 (人)	1,331	1,629	2,351	2,302	3,095	134.4

〈ふれあいコーナー使用実績〉

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
使用件数 (件)	1,066	568	638	337	291	86.4
延べ使用者数 (人)	8,336	1,631	1,714	911	728	79.9

〈前庭等使用実績〉

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
使用件数 (件)	1	2	1	3	0	0.0
延べ使用者数 (人)	70	125	69	85	0	0.0

② 指定障害福祉サービス事業所「しらこぼと」

昭和 55 年(1980年) 5 月に開所した越谷市立しらこぼと職業センターの事業を「障害者総合支援法」に基づく障害福祉サービス事業所として、就労継続支援 B 型事業や就労移行支援事業、就労定着支援事業を行いました。

ア 就労継続支援 B 型事業

一般企業に就労することが困難な方などに、生産活動の場を提供するとともに、一般就労に向け必要な知識や能力の向上のための支援を行いました。

主な支援内容

○受注、内職 (箱折り、だるまの底付け、袋詰め作業等)

○パンやクッキーの生産販売

老人福祉センター（けやき荘、くすのき荘、ゆりのき荘、ひのき荘）や各種イベントにおいて販売訓練を行いました。

○農作物の生産販売

〈授産品収入合計〉

（単位：円）

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
授産品 (B 型)	3, 291, 764	3, 593, 986	4, 592, 901	5, 115, 399	5, 253, 273	102. 7
しらこぼと工房	7, 094, 786	8, 185, 315	7, 986, 035	8, 074, 966	7, 806, 364	96. 7
合 計	10, 386, 550	11, 779, 301	12, 578, 936	13, 190, 365	13, 059, 637	99

〈工 賃〉

（単位：円）

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
就労継続 B 型	6, 268, 229	6, 655, 720	8, 359, 160	8, 855, 510	8, 977, 378	101. 4

平均工賃…工賃支払総額 8,977,378（円）÷（開所日 1 日当たりの平均利用者数×12）
491.5（人）÷18,265 円（月額）

イ 就労移行支援事業

一般企業への就労を希望する方に対し、一定期間を定め就労に必要な知識や技術の習得のための支援を行い、能力の向上を図りました。

主な支援内容

- 施設内、外での実習による適応支援
- 生活支援（挨拶、身だしなみ等）
- 就職活動支援

〈授産品収入合計〉

（単位：円）

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
授産品 (移行)	70, 210	83, 630	17, 530	22, 510	169, 770	754. 2

〈工 賃〉

（単位：円）

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
就労移行支援	70, 210	83, 630	17, 530	22, 510	169, 770	754. 2

ウ 就労定着支援事業

就労を継続している期間が 6 か月を経過した方を対象に、就労の継続を図るため、企業、家庭、障害福祉サービス事業所等の連絡調整を行うとともに、雇用に伴い生じる日常生活又は社会生活を営む上での各般の問題に関する相談、指導及び助言等の必要な支援を行いました。

○主な支援内容

企業訪問、電話相談、来所相談

〈訪問件数〉

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
延べ契約者数 (人)	12	84	93	100	65	65. 0
訪問件数 (件)	10	82	89	100	65	65. 0

③ 障がい者の生活支援に関すること

ア 生活相談

市内在住の生活支援を必要とする障がい者やその家族に対し、市内の関係団体と連携しながら、障害福祉サービス等の利用援助などの相談業務を実施しました。

〈相談件数〉

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
相談件数 (件)	2, 576	2, 232	2, 072	2, 126	2, 148	101. 0
延べ相談者数 (人)	4, 063	3, 623	3, 462	3, 469	3, 382	97. 5

〈相談内容〉

(単位: 件)

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
日常生活	953	573	514	622	817	131. 4
福祉制度利用相談	1, 648	1, 647	1, 555	1, 493	1, 331	89. 1
その他	107	90	32	31	0	0. 0

④ 障がい者と地域住民との交流に関すること

ア しらこぼとマルシェ in イオンレイクタウン mori

市内障害福祉サービス事業所等の利用者と地域住民の交流や相互理解の促進を目的として、事業所等の生產品の販売訓練、事業所紹介のイベントをイオンレイクタウンで開催しました。

- ・期 日 令和 7 年(2025年) 9 月 1 0 日 (水)、1 1 日 (木)
- ・会 場 イオンレイクタウン mori 花の広場
- ・内 容 市内障害福祉サービス事業所等による生產品の販売訓練及びブースでの事業所紹介
- ・参加事業所 1 0 日 (水) 1 4 事業所
1 1 日 (木) 1 3 事業所 (延べ 2 7 事業所)
- ・売上総額 2 9 4, 1 9 0 円

イ しらこぼとマルシェ in 市役所エントランス棟

市内障害福祉サービス事業所等の利用者と地域住民の交流や相互理解の促進を目的として、事業所等の生產品の販売訓練、事業所紹介のイベントを市役所エントランス棟で開催しました。

- ・期 日 令和 7 年(2025年) 1 2 月 9 日 (火)、1 0 日 (水)、1 1 日 (木)
- ・会 場 越谷市役所エントランス棟
- ・内 容 市内障害福祉サービス事業所等による生產品の販売訓練及びブースでの事業所紹介
- ・参加事業所 9 日 (火) 1 3 事業所
1 0 日 (水) 1 2 事業所
1 1 日 (木) 9 事業所 (延べ 3 4 事業所)
- ・売上総額 4 4 7, 9 1 0 円

ウ しらこぼとふれあいフェスタ

障がい者スポーツ体験や子ども食堂とのタイアップによる食品の提供を実施することにより、楽しみながら施設見学などができるイベントを開催しました。また、同時に市内事業所の販売訓練の機会を提供しました。

- ・期 日 令和 7 年(2025年) 7 月 2 4 日 (木)
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼと
- ・内 容 パラスポーツ体験会

就労訓練施設しらこぼとの見学

ふれあいマルシェ（市内事業所による販売訓練）

- ・参加者 一般来場者 258人
ボランティア 23人
販売事業所 76人（17事業所）
合計 357人
- ・ふれあいマルシェの売上 96,690円
- ・しらこぼとの見学 15人

エ 障害福祉サービス事業所等の案内

越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとふれあいコーナーにおいてポスター及びショーウィンドウを用いて、障害福祉サービス事業所等の紹介を行いました。

- ・期 日 通年
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとふれあいコーナー
- ・内 容 ポスター

障害福祉サービス事業所等の活動内容等の案内や紹介
ショーウィンドウ

障害福祉サービス事業所等の紹介やPR及び授産品の展示

⑤ 就労訓練事業

ア 越谷市障害福祉サービス事業所等連絡会議

越谷市障害者就労訓練施設設置及び管理条例と越谷市障害福祉サービス事業所等連絡会議設置要領に基づき、市内の障害福祉サービス事業所等と障害福祉課を含めた関係機関が、意見交換及び協議を行いました。

- ・期 日 ①令和7年(2025年)8月20日（水）
②令和7年(2025年)8月27日（水）
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとホール
- ・参加事業所 ①17事業所
②19事業所（延べ36事業所）

イ 生産品の販売訓練

障がい者の就労能力や社会適応力の向上及び社会参加の促進を目的とした販売訓練の申込み受付、報告業務を行いました。

〈就労訓練施設しらこぼと〉

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
実施回数(回)	88	124	101	68	37	54.4
延べ実習者数(人)	405	436	390	303	151	49.8
売上総額(円)	263,050	271,814	144,330	109,110	132,080	121.1

ウ しらこぼとスキルアップセミナー

障がい者施設等職員の支援技術向上を目的として、セミナーを3回、開催しました。

第1回

- ・期 日 令和7年(2025年)7月8日(火)
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとホール
- ・内 容 就労選択支援の概要と事業の在り方
- ・参加者 56人
- ・講 師 特定非営利活動法人 埼玉県障がい者就労訓練支援ネットワーク
代表理事 若尾 勝巳 氏

第2回

- ・期 日 令和7年(2025年)11月19日(水)
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとホール
- ・内 容 障害者虐待防止と身体拘束適正化のための研修
- ・参加者 43人
- ・講 師 社会福祉法人ささの会 障害者支援施設どうかん
施設長 那須野 豊 氏

第3回

- ・期 日 令和8年(2026年)2月5日(木)
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとホール
- ・内 容 心肺蘇生法、気道異物除去法
- ・参加者 27人
- ・講 師 越谷市消防局 職員2人

エ お仕事いろいろサポート

就労意欲のある障がい者を対象に、就労につなげることを目的として就職活動に役立つ講座を実施しました。

- ・期 日 通年
- ・内 容 パソコン講座・面接対策など、就労に向けてのサポート
- ・講 師 当館職員
- ・参加者 延べ33人

オ ワークサンプル幕張版講習会

市内就労移行支援事業所などにおいて、ワークサンプル幕張版の活用に関する困りごとが多かったことから、障がい者施設等職員を対象とした講習会を開催しました。

- ・期 日 令和7年(2025年)6月18日(水)
- ・会 場 越谷市障害者就労訓練施設しらこぼとホール
- ・内 容 ワークサンプル幕張版の講習、講義、グループワーク
- ・講 師 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構埼玉支部
埼玉県障害者職業センター
障害者職業カウンセラー 山森 恵美 氏
- ・参加者 12人

⑥ その他

ア 運動、文化活動を通じ利用者と職員間の交流を図るとともに、余暇活動の楽しさを知ってもらうためクラブ活動を行いました(秋祭り、クリスマス会等)。

イ 保護者の方への情報提供や家庭での生活の状況確認、保護者と職員との交流等を目的に隔月で保護者連絡会を開催しました。

ウ 事業所からの連絡事項、活動内容、利用者の様子を保護者の方へ知らせる、「しらこぼと通信」を発行しました（毎月１日）。

エ 施設内行事として、次の行事を行いました。

事業名	期 日
交通安全教室	6月26日
防犯訓練	6月3日
お疲れ様会	6月19日、3月26日
防災訓練	5月22日、12月17日
AED研修（応急救護訓練）	8月28日
秋祭り	9月26日
歯科健診	11月6日
クリスマス会	12月18日
水害訓練	10月27日
スポーツ教室	2月5日、12日、25日

オ 施設外行事として、次の行事を行いました。

事業名	期 日	場 所	人 数
日帰り実習	8月20、21、26、27日	草加せんべいの庭、キャンベルタウン野鳥の森、リユース	利用者40人
宿泊実習	10月23日、24日	桧佐陶工房、アクアマリンふくしま	利用者40人
越谷市障がい者交流スポーツ大会	12月4日	越谷市立総合体育館	利用者20人
初詣	1月5日	大相模不動尊大聖寺	利用者45人
いちご狩り	3月18日	越谷いちごタウン	利用者41人

カ 地域との交流やコミュニケーションを図り、また、パンやクッキー、野菜等の自主生産品を販売することで当事業所のPRを行うとともに、利用者が販売に参加することで社会性を身につける場として次の事業へ参加しました。

事業名	期日	場所
ふれあいの日	6月28日	イオンレイクタウン
協働ななサポフェスタ	9月2日	越谷駅東口ロータリー
しらこぼとマルシェ	9月11日	イオンレイクタウン
平徳会フェスタ	10月12日	障害福祉サービス事業所かなめ
リユースまつり	11月16日	東埼玉資源環境組合 第一工場ごみ処理施設
ボランティアフェスティバルこしがや	12月6日	中央市民会館
こころのアート展&しらこぼとマルシェ	12月11日	市役所
生涯学習フェスティバル	2月22日	中央市民会館

(4) 障害者相談支援センター「しらこぼと」

平成26年(2014年)6月から、障害者総合支援法に基づく指定特定相談支援事業所として運営をしています。以下の内容を実施しました。

- ・生活全般についての相談
- ・障害福祉サービスの利用についての情報提供や助言、アセスメントやモニタリング、サービス等利用計画書の作成等
- ・様々な社会資源を活用するための情報提供や助言
- ・地域で生活するために必要な力を高めるための支援
- ・サービス事業者との連絡調整
- ・権利を守るために必要な援助を行う専門機関の紹介 など

〈サービス等利用計画相談支援内容〉

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
相談件数(件)	1,554	1,650	1,503	1,462	1,323	90.5

〈サービス等利用計画相談支援契約者内訳〉

(3月末日現在)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
身体障がい者	7	6	8	9	9	100.0
知的障がい者	80	81	84	78	79	101.3
精神障がい者	32	29	28	26	28	107.7
難病患者・その他	2	1	1	1	1	100.0
合 計	121	117	121	114	117	102.6

9 介護事業

(1) 介護保険事業

① 介護支援事業

指定居宅介護支援事業所「こしがや社協」では、4人の介護支援専門員（ケアマネジャー）が、要介護状態にある利用者の心身の特性を踏まえて、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護サービス計画（ケアプラン）を作成し、これに基づきサービスの実施状況の把握（モニタリング）等日常生活全般に対する介護支援を行いました。

また、越谷市等から昨年度に引き続き「要介護認定調査」を受託し、34件の認定訪問調査を実施しました。

介護支援専門員（ケアマネジャー）の資質の向上にあたっては、定期的（毎週1回）に会議を行い事例検討や業務改善のための勉強会を事業所内研修として実施し、また他機関が実施する研修会に積極的に参加しました。

また、引き続き、主任介護支援専門員を配置し、支援困難ケースの対応など「モデル的」な事業所を評価する観点から設けられた特定事業所加算Ⅱの要件を満たし、質の高いケアマネジメントの提供及び安定的な経営に努めました。

〈利用者数及び請求額等（当初請求時）〉

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
延利用者数(人)	1,474	1,624	1,496	1,586	1,554	98.0
要介護度別延利用者数(人)						
要介護1	566	594	481	482	523	108.5
要介護2	423	449	481	507	484	95.5
要介護3	209	221	204	337	310	92.0
要介護4	199	213	175	154	137	89.0
要介護5	77	147	155	106	100	94.3
請求総額(円)	24,714,798	27,225,713	25,139,798	27,081,683	26,428,653	97.6
延スタッフ数(人)	48	48	48	48	48	100.0

〈要介護度別利用者の構成比率〉

(単位：%)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
要介護1	38.4	36.6	32.2	30.4	33.7
要介護2	28.7	27.6	32.2	32.0	31.2
要介護3	14.2	13.6	13.6	21.2	19.9
要介護4	13.5	13.1	11.7	9.7	8.8
要介護5	5.2	9.1	10.3	6.7	6.4

〈要介護認定調査委託業務の実績〉

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
件 数(件)	14	43	48	47	34	72.3
委託料・手数(円)	61,600	189,200	211,200	258,500	187,000	72.3

② 介護予防支援事業

越谷市地域包括支援センター越ヶ谷では、「指定介護予防支援事業所」として、要支援１・２の高齢者等に対しアセスメントを実施、介護保険だけでなく地域の社会資源を活かした適切な介護予防サービス計画（ケアプラン）を作成し介護予防サービスの利用につなげることで、要支援者の状態の改善及び自立支援を図りました。

〈新規件数〉

（単位：件）

区 分	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	対前年度比(%)
介護予防事業 (要支援１・２)	22	27	21	37	38	102,7

〈継続件数(延べ)〉

（単位：件）

区 分	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	対前年度比(%)
介護予防事業 (要支援１・２)	855	865	875	859	1,020	118,7
(内)委託	189	212	219	179	237	132,4

③ 訪問介護事業

指定居宅サービス事業所「こしがや社協」では、介護保険法に基づく訪問介護員（ホームヘルパー）が、在宅の要介護状態にある利用者の心身の特性を踏まえて、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、身体介護（入浴・排泄・食事・通院等の介助）と生活援助（掃除・洗濯・買物・調理等）の訪問介護サービスを提供しました。また、越谷市介護予防・日常生活支援総合事業として、要支援状態にある高齢者等に対し、自力では困難な行為等について、訪問介護サービスを提供しました。

ヘルパーの資質の向上にあたっては、サービス提供責任者会議やヘルパー全体会議等を定期的（月１回以上）に行い、事例検討やケアカンファレンス等業務改善のための勉強会を事業所内研修として実施するとともに、他機関が実施する研修会にも参加し、サービス提供の向上に努めました。

令和７年度(2025年度)も引き続き、ヘルパーの質の確保や活動環境の整備、中重度者への対応を行う優良事業所を評価する観点から設けられた、特定事業所加算Ⅰの要件を満たし、質の高いサービスの提供及び安定的な経営に努めました。また、令和７年度(2025年度)も引き続き介護職員等処遇改善加算の届出を行い、介護職員の賃金改善を行いました。

〈利用者数及び請求額等（当初請求時）〉

区 分	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	対前年度比(%)
延べ利用者数（人）	486	633	637	580	565	97.4
要介護度別延利用者数（人）						
介護 (人)	要介護１	183	245	207	189	105.3
	要介護２	102	118	139	96	106.3
	要介護３	54	75	90	122	75.4
	要介護４	30	50	60	31	87.1
	要介護５	37	31	27	26	146.2

総合 (人)	要支援 1	46	85	55	29	42	144.8
	要支援 2	34	29	59	87	65	74.7
介護請求額 (円)		21,864,327	28,692,812	27,827,834	22,918,230	26,843,125	117.1
総合請求額 (円)		1,344,398	1,868,275	2,251,427	2,557,122	2,234,681	87.4
請求総額 (円)		23,208,725	30,561,087	30,079,261	25,475,352	29,077,806	114.1
延べスタッフ数 (人)		475	457	432	382	341	89.3

〈要介護度別利用者の構成比率〉

(単位：％)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
介護	要介護 1	37.6	38.8	32.5	32.6	35.2
	要介護 2	21.0	18.6	21.8	16.6	18.1
	要介護 3	11.1	11.8	14.1	21.0	16.3
	要介護 4	6.2	7.9	9.4	5.3	4.8
	要介護 5	7.6	4.9	4.3	4.5	6.7
総合	要支援 1	9.5	13.4	8.6	5.0	7.4
	要支援 2	7.0	4.6	9.3	15.0	11.5

〈提供延べ回数・時間（当初請求時）〉

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
介護	提供延回数 (回)	4,809	6,883	6,647	4,998	5,787	115.8
	提供延時間 (時間)	4,960.4	6,536.6	6,657.3	5,172.9	5,834.6	112.8
総合	提供延回数 (回)	433	558	688	742	635	85.6
	提供延時間 (時間)	433	553	667	701	558	79.6
内容(時)	身体介護	2,831	3,437.8	3,427	2,635.2	3,080.7	116.9
	生活援助	2,129.4	3,098.8	3,230.3	2,537.7	2,753.9	108.5

(2) 障害者総合支援事業

○居宅介護事業・重度訪問介護・同行援護

指定居宅介護事業所「こしがや社協」では、平成25年(2013年)4月から施行された障害者総合支援法に基づき、在宅の障がい児者に対し、居宅において日常生活を営むことができるよう、ホームヘルパーが身体介護（入浴・排泄・食事・通院等の介助）、家事援助（掃除・洗濯・買物・調理等）の居宅サービスを提供しました。また、重度の視覚障がい者に対しては移動時の情報提供に加え、目的地等での代読・代筆等の支援を行いました。

令和7年度(2025年度)も引き続き、ヘルパーの質の確保や活動環境の整備等を行っている優良事業所を評価する観点から設けられた、特定事業所加算Ⅱの要件を満たし、質の高いサービスの提供及び安定的な経営に努めました。また、令和7年度(2025年度)も引き続き福祉・介護職員等処遇改善加算の届出を行い、介護職員の賃金改善を行いました。

〈提供延べ利用者数・時間及び請求額（当初請求時）〉

区 分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比(%)
居宅介護	延べ利用者数(人)	683	617	618	552	433	78.4
	提供時間(時間)	11,311	10,317	10,268	9,033	7,990	88.5
重度訪問 介 護	延べ利用者数(人)	14	13	2	0	0	—
	提供時間(時間)	292	216	31	0	0	—
同行援護	延べ利用者数(人)	223	209	175	145	90	62.1
	提供時間(時間)	2,292	2,516	2,104	1,624	752	46.3
合 計	延べ利用者数(人)	920	839	795	697	523	75.0
	提供時間(時間)	13,895	13,049	12,402	10,657	8,742	82.0
請 求 総 額 (円)		58,130,020	58,173,916	65,202,740	58,973,315	52,450,186	88.9

(3) 地域生活支援事業

○移動支援事業

指定居宅介護事業所「こしがや社協」では、平成25年(2013年)4月から施行された障害者総合支援法の中の、市町村の創意工夫により、利用者の方々の状況に応じて、柔軟に実施できる「地域生活支援事業」として、社会生活上必要不可欠及び、余暇活動等の社会参加のための移動を支援しました。

〈提供延べ利用者数・時間及び請求額（当初請求時）〉

区 分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比(%)
身体介護 を伴う	延べ利用者数(人)	77	72	60	62	33	53.2
	提供時間(時間)	523.5	434.5	263.5	261.5	142.0	54.3
身体介護を 伴わない	延べ利用者数(人)	0	0	0	0	0	—
	提供時間(時間)	0	0	0	0	0	—
合 計	延べ利用者数(人)	77	72	60	62	33	53.2
	提供時間(時間)	523.5	434.5	263.5	261.5	142.0	54.3
請 求 総 額 (円)		1,663,878	1,340,150	883,781	889,250	523,787	58.9

(4) 在宅自立支援訪問介護事業

日常生活を営む上で支障がある方やその方を支えるご家族に対して、住み慣れた地域や家庭でその人らしい生活を安心して継続できるように支援し、ご利用者の尊厳の保持と自立支援の促進を図ることを目的に訪問介護サービスを提供しました。

〈提供延べ利用者数・時間及び請求額（当初請求時）〉

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比(%)
延べ利用者数(人)	21	18	28	20	9	45.0
提供時間(時間)	76.5	71	114.5	73	18	24.7
請求総額(円)	133,862	123,850	204,800	129,750	32,700	25.2

Ⅱ 公益事業

1 公益事業

(1) ファミリー・サポート・センター事業（市受託事業）

ファミリー・サポート・センターは、地域において「子育ての援助を受けたい方」（利用会員）と「子育ての援助を行いたい方」（提供会員）を会員として組織し、会員間による子育ての援助活動を支援することにより、児童福祉の向上を図るとともに地域の子育て支援機能を強化し、全ての親が安心して子育てできる環境づくりに努めました。

平成12年(2000年)から当会が受託し、保育士等の資格を有するアドバイザーが、調整業務等を行いました。

○利用会員 5市1町内に居住又は勤務をしていて子育ての援助を希望する方

○提供会員 越谷市に居住しており、子育ての援助活動に熱意のある18歳以上の健康な方

○援助時間 午前6時から午後10時までの間の希望する時間

○対象児童 利用会員が登録した0歳から小学校6年生までの児童

① 利用料（利用会員が提供会員に支払う1時間あたりの利用料）

活 動 時 間	全 日
午前6時～7時	1,100 円
午前7時～午後7時	900 円
午後7時～10時	1,100 円

※令和7年度から料金改定

② 会員登録状況

（単位：人）

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
利 用 会 員	男	123	130	127	127	144	113.4
	女	1,835	1,836	1,822	1,771	1,739	98.2
	計	1,958	1,966	1,949	1,898	1,883	99.2
提 供 会 員	男	20	12	12	18	18	100.0
	女	293	171	187	193	198	102.6
	計	313	183	199	211	216	102.4
両会員	男	0	0	0	0	0	—
	女	21	13	14	13	14	107.7
	計	21	13	14	13	14	107.7
合 計	男	143	140	139	145	162	111.7
	女	2,149	1,992	2,023	1,977	1,951	98.7
	計	2,292	2,132	2,162	2,122	2,113	99.6

③ 提供会員の有資格状況

(単位：人)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
1 保健師	1	1	0	0	1	—
2 看護師	6	7	4	6	8	133.3
3 保育士	62	62	32	33	36	109.1
4 幼稚園教諭	64	64	31	26	28	107.7
5 教 員	35	35	25	23	23	100.0
6 実務者研修	0	0	0	0	0	—
7 介護職員初任者研修	29	29	14	16	16	100.0

④ 提供会員に対する講習会等の開催

	研修名	開催日	会場	内容	受講者数(人)
1	初期研修①	5月23日(金) 5月29日(木)	中央市民会館	〈1日目〉 ・ファミサポ事業概要説明 ・子どもの安全と事故予防 ・提供会員による体験談	11
2	初期研修②	9月26日(金) 10月12日(日)	中央市民会館 越谷市消防局	・保育概論	7
3	初期研修③	2月10日(火) 2月22日(日)	中央市民会館 越谷市消防局	〈2日目〉 救命講習(普通救命講習Ⅲ)	7
4	ステップアップ	12月17日(水)	中央市民会館	発達障がいやその傾向がある子どもの理解と接し方	18
5	交流会	3月13日(金)	中央市民会館	(1)令和7年度ファミサポの統計・アンケート結果報告 (2)ファミサポに関する意見交換	14

※交流会の参加者については、提供会員と利用会員

⑤ 活動状況

区 分	令和7年度
1 保育所・幼稚園の送り	479 466:30
2 保育所・幼稚園の迎え	446 353:09
3 保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	8 11:00
4 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	313 622:49
5 学童の送り	23 20:55
6 学童の迎え	10 7:30

7	学童の朝の預かり及び送り	0
		0
8	学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	162
		258:30
9	小学校の送り	201
		137:20
10	小学校の迎え	1
		2:00
11	小学校の登校前の預かり及び送り	20
		28:05
12	小学校の迎え及び帰宅後の預かり	12
		29:30
13	保護者の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の預かり	3
		11:30
14	保護者等の外出の場合の預かり	185
		907:00
15	保護者等の就労（短期・臨時・求職活動等）の場合の預かり	28
		168:43
16	保護者の病気、急用等の場合の預かり	51
		72:23
17	学校・保育所等休みの時の預かり	7
		33:00
18	学習塾や習い事等の送迎	1083
		1055:11
19	保育所施設等施設入所前の援助	3
		2:45
20	保護者等のリフレッシュ・習い事等の預かり	12
		58:45
21	子どもの病気時の預かり	0
		0
22	その他	47
		113:35
合 計		3,094
		4,360:10

※ 上段…派遣件数、下段…派遣時間

※ 令和7年度から市の報告書に合わせて区分変更

（２）市民プール（指定管理事業）

① 管理運営

指定管理者（平成18年(2006年)4月～）として、「ふれあいと健康づくり」を

基本テーマに、子供から高齢者、障がい者が利用できる複合施設としての機能を生かし、市民等のスポーツ振興を図るとともに、各種プール、トレーニングルームを安心して利用できるよう令和元年度(2019年度)からシンコースポーツ株式会社との共同事業体を構成し、万全の体制で施設の管理・運営に努めました。

なお、介護予防やリハビリテーション、健康増進等の観点から、運動による身体機能向上やストレス発散、運動不足解消の場としてＱＯＬ（生活の質）の向上を図るためスポーツ教室開催しました。

② 利用状況

〈プール〉

(単位：人)

区 分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
開館日数 (日)		287	287	279	266	271	101.9
5 市 1 町	一 般	10,312	18,490	25,617	24,870	25,018	100.6
	障がい	285	613	1,430	1,753	1,965	112.1
	60 歳以上	18,036	24,547	34,538	37,969	39,366	103.7
	児童生徒	4,480	8,587	11,605	10,546	11,088	105.1
	児童生徒 (障がい)	74	256	445	383	427	111.5
	計	33,187	52,493	73,635	75,521	77,864	103.1
5 市 1 町 外	一 般	678	1,389	1,978	1,881	1,986	105.6
	障がい	29	68	102	113	99	87.6
	60 歳以上	1,426	1,468	1,761	1,891	2,234	118.1
	児童生徒	186	452	664	531	630	118.6
	児童生徒 (障がい)	3	8	15	32	9	28.1
	計	2,322	3,385	4,520	4,448	4,958	111.5
小 計		35,509	55,878	78,155	79,969	82,822	103.6

〈トレーニングルーム〉

(単位：人)

区 分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
開館日数 (日)		308	308	307	307	308	100.3
5 市 1 町	一 般	8,350	12,655	18,907	20,999	19,756	94.1
	障がい	218	315	384	607	634	104.4
	60 歳以上	11,095	16,207	21,411	22,522	26,024	115.5
	計	19,663	29,177	40,702	44,128	46,414	105.2
5 市 1 町 外	一 般	322	390	600	680	591	86.9
	障がい	2	48	13	5	33	660.0
	60 歳以上	90	114	228	318	277	87.1
	計	414	552	841	1,003	901	89.8
小 計		20,077	29,729	41,543	45,131	47,315	104.8

〈プール・トレーニングルーム合計利用者数〉

(単位：人)

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
合 計	55,586	85,607	119,698	125,100	130,137	104.0

③ 健康増進事業

〈プール〉

(単位：人)

期 日	事業名	参加者数
4月～ 7月	クロール初級	延べ 125
4月～ 7月	チャレンジスイム	延べ 53
4月～ 3月	アクアダンス 45min	延べ 298
4月～ 3月	平泳ぎ教室	延べ 355
4月～ 3月	バタフライ教室	延べ 208
4月～ 3月	ステップアップクロール	延べ 184
4月～ 3月	Let's アクアビクス 45min	延べ 300
4月～ 3月	クロール教室	延べ 297
4月～ 3月	4泳法教室	延べ 529
5月～ 6月 (全6回)	第1期キッズ向けプール教室	延べ 362
5月～ 6月 (全8回)	第1期ウォーキング AQUA	延べ 80
9月～ 11月 (全8回)	第2期ウォーキング AQUA	延べ 125
9月～ 3月	基本から学ぶ水泳教室	延べ 117
9月～ 3月	要望に応える水泳教室	延べ 66
10月～ 11月 (全6回)	第2期キッズ向けプール教室	延べ 457
10月～ 11月 (全3回)	知的障がい者(児)向けプール教室	延べ 14
2月～ 3月	第3期キッズ向けプール教室	延べ 338
2月～ 3月	第3期ウォーキング AQUA	延べ 96

〈多目的ホール等〉

(単位：人)

期 日	事業名	参加者数
4月～ 3月	カキラ	延べ 422
4月～ 3月	引き締めサーキット	延べ 631
4月～ 3月	ピラティス	延べ 309
4月～ 3月	ストレッチヨーガ	延べ 553
4月～ 3月	キックボクシングエクササイズ	延べ 308
7月11日・13日	第1回シセイカルテ・InBody 測定会	54
11月19日・22日	第2回シセイカルテ・InBody 測定会	50
12月10日	フォローアップセミナー	37

(3) 地域包括支援センター事業(市受託事業)

平成18年(2006年)4月から、主に越ヶ谷地区を担当地域として、高齢者が住み慣れた地域で尊厳ある生活が送れるよう、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等の専門職を配置し、介護予防の推進や高齢者の総合相談支援・権利擁護業務等として以下の業務を積極的に実施しました。

① 地域におけるネットワークの構築に関すること

高齢者が地域で安心して生活できるよう、地域の様々な社会資源が連携し、支援を要する人の早期発見を目的とした、越谷市地域包括支援ネットワークの構築を図ることに努めました。

ア 社会資源の情報提供

地域のインフォーマルサービスや、現行のフォーマルサービスを活用し、支援を必要とする、高齢者等の生活を支えることを目的として、地域住民やケアマネジャーへ社会資源の情報提供に努めました。

イ 地域包括支援ネットワークの周知

ちらしを配付するなど地域包括支援ネットワークの周知に努め、越谷市地域包括支援ネットワークへの協力依頼を行いました。

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
周知回数(件)	74	79	109	269	165	61,3

ウ 健康相談の実施

オレンジカフェやふれあいサロン、通いの場（介護予防リーダー）、越ヶ谷地区コミ協まつりにて実施しました。

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
実施回数(件)	0	0	0	6	4	66,7
延参加人数(人)	0	0	0	20	22	110,0

※令和2年度から4年度までは新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から事業を中止しておりました。

エ 健康講話等の実施

オレンジカフェやふれあいサロン、通いの場（介護予防リーダー）にて参加している高齢者に対し実施しました。

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
実施回数(件)	0	3	2	3	11	366,7
延参加人数(人)	0	138	120	75	210	280,0

オ 認知症サポーター養成講座の実施

主催の講座を地区センターで実施したほか、小学校や地域の団体などに出前講座を実施しました。

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
実施回数(件)	1	9	2	4	3	75,0
延参加人数(人)	27	132	158	174	168	96,6

カ 担当地区である越ヶ谷地区の自治会長や民生委員・児童委員、福祉推進員などとの連携を強化し、地域包括支援センターの周知や地域課題の把握、高齢者等のニーズ把握を行いました。

キ 地域包括支援ネットワーク会議

越谷市地域包括支援ネットワークの活動に賛同した団体や事業所等との情報・意見交換、地区内での高齢者の見守り活動体制の強化を図ることなどを目的に開催しました。

また、地域ケア会議の地区レベルの会議として、ケース検討会議と連動させ、

開催しました。

	期 日	内 容	参加者数
1	10月22日(水)	会 場：越谷市中央市民会館4階 第13～16会議室 テーマ：「詐欺被害ゼロを目指すために地域でできる 取り組みとは」 講義等を実施	45人
2	2月26日(木)	会 場：越谷市中央市民会館4階 第13～16会議室 テーマ：「認知症になっても住み慣れた地域で暮らして いくために」 グループワーク等を実施	46人

ク ケース検討会議

支援が必要な高齢者に対し、多職種協働の下、個人に対する支援の充実を図るとともに、その背景にある地域課題を把握し解決することを目的に、地域ケア会議の個別レベルの会議として、開催しました。

<自立支援型>

市内に3つの会議体を設置し、各包括支援センターが司会・事例提供・助言の3つの役割分担をし、オンライン（Zoom）で開催しました。

※ 下表は主催（司会・事例提供）開催分

	期 日	内 容	参加者数
1	9月17日(水)	中央第5回：提供事例1事例 テーマ『一年前から外出できなくなり、明確な原因が分からないまま生活の質が低下し、苦悩している88歳独居男性への支援』	12人
2	3月18日(水)	中央第10回：提供事例1事例 テーマ『腰痛の悪化から人との交流が減り、閉じこもりとなっている82歳独居女性が1年前の生活を取り戻すためには』	11人

② 総合相談支援・権利擁護に関すること

ア 総合相談支援

高齢者やその家族、地域住民などからの様々な相談に保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等が総合的に対応しました。

(単位:人)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
延電話数	4,883	5,685	4,304	4,527	3,090	68,3
延来所数	231	187	317	348	257	73,9
延訪問数	1,105	1,124	1,086	1,110	840	75,7

イ 権利擁護

高齢者が安心して暮らせるように、関係機関が連携し、虐待の早期発見・防止や成年後見制度等の紹介、不当契約・消費者被害の防止に努めました。

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
相談回数	72	125	61	153	82	53,6

③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務に関すること

高齢者の方々が、心身の状態やその変化に合わせて、途切れることなく必要なサービス提供がされるよう、主任介護支援専門員が中心となり、介護支援専門員の支援や関係機関との調整を図りました。また、市との連絡調整会議を実施しました。

ア 介護支援専門員等に対する個別相談支援業務

介護支援専門員やサービス事業者からの相談に応じました。

(単位：件)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
延相談件数	介護支援専門員	48	47	53	106	22	20,8
	(内) 同行訪問	49	52	37	48	21	43,8
	サービス事業者	9	21	149	534	38	7,1

イ 介護支援専門員同士のネットワーク構築支援及び介護支援専門員の実践力向上支援業務

地域の介護支援専門員と顔の見える関係づくりや地域に潜在している課題の抽出と解決に向けての検討、地域づくりを目的に担当地区の介護支援専門員と交流会や事例検討会を実施しました。

	期 日	内 容	参加者数
1	10月22日(水)	第1回越ヶ谷地区介護支援専門員交流会 会 場：こぼと館 日常生活訓練室 交流会テーマ『支援の中での課題』	3人
2	12月11日(木)	第1回越ヶ谷地区介護支援専門員事例検討会・研修会 会 場：こぼと館 社会適応訓練室 事例検討会	10人

ウ 市との地区担当打合せ

市との地区担当打合せにおいて、地域住民及び介護支援専門員より相談のあった困難事例の検討を行いました。

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
開催回数	5	7	7	7	10	142,9

④ 介護予防ケアマネジメント事業に関すること

介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）対象者の要支援1・2の高齢者及び事業対象者に、アセスメント、ケアプラン作成等を実施し、一般介護予防事業や介護予防サービスの利用につなげ、状態の改善を図りました。

〈新規件数〉

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
総合事業	28	38	24	33	30	90,9

〈継続件数（延べ）〉

（単位：件）

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比(%)
総合事業	547	637	615	657	757	115, 2
(内)委託	126	133	108	134	143	106, 7

⑤ 啓発事業の実施

ホームページにてセンターの周知を行った他、ふれあいサロンや通いの場へ訪問し、保健福祉サービスや介護保険サービスの情報提供を行いました。また、自治会や民生委員、医療機関等を戸別訪問し、センターの周知や認知症高齢者の正しい理解の普及・啓発に努めました。

（４）成年後見センター事業

越谷市成年後見事業実施要綱（平成 23 年(2011年) 8 月 31 日告示第 281 号 10 月 1 日施行）が越谷市で制定されたことに伴い、その一部業務を当協議会が受託し、平成 23 年(2011年) 10 月 1 日に「成年後見センターこしがや」を開設しました。

センターでは、越谷市からの受託事業として、成年後見制度の普及・啓発、個別相談への対応、申立手続き支援、後見業務に係る関係機関の情報提供等を実施するほか、地域連携ネットワークの中核機関として、早期の段階で専門職が関与できるケース検討会議の開催、専門職団体など地域の関係者が連携し、地域課題の検討、調整、解決に向けて継続的に協議するための協議会を開催しました

市民後見人養成事業については、市民後見人候補者名簿登録者を対象に継続研修を実施するとともに、就任支援、活動支援を行いました。

また、当協議会の独自事業として、協議会が法人として後見人等を受任する、法人後見事業を実施するとともに、一人暮らし高齢者の方等の孤立防止を目的としたみまもり・あんしん事業を実施するなど、心身の状況の変化に即した切れ目のない支援に取り組みました。

① 成年後見制度利用援助事業（市受託事業）

ア 成年後見制度の普及・啓発

（ア）制度の普及・啓発

○啓発品の作成及び配付

成年後見制度の普及・啓発に資する啓発品（エコバッグ）を作成しました。

・作成数 300 個

○チラシ及びパンフレットの配布

チラシ及びパンフレットを市内関係機関等に配布しました。

○成年後見制度ミニ講座・相談会の実施

期 日	会 場	講座参加者	相談会参加者
5 月 15 日（木）	老人福祉センターけやき荘	2 人	2 人
5 月 22 日（木）	〃 くすのき荘	2 人	2 人
6 月 19 日（木）	〃 ゆりのき荘	0 人	6 人
7 月 17 日（木）	〃 ひのき荘	2 人	2 人
8 月 21 日（木）	「ふらっと」がもう	8 人	0 人

9月18日(木)	「ふらっと」おおぶくろ	6人	4人
12月18日(木)	老人福祉センターけやき荘	0人	5人
1月15日(木)	〃くすのき荘	1人	1人
2月19日(木)	〃ゆりのき荘	0人	3人
3月19日(木)	〃ひのき荘	4人	4人

※相談会参加者は会場での軽微な相談対応件数を含む

○終活講座（もしものときのために今考える終活まるわかり講座・個別相談会）

民間企業・団体との連携により終活及び成年後見制度に関する講座及び相談会を実施しました。

期 日	会 場	講 師 (共同開催)	相談会出展 企業・団体数	参加者
10月17日(金)	北部市民会館	(株) 鎌倉新書	4者	31人
11月25日(火)	中央市民会館		6者	58人

○事業説明及び出前講座等の実施

関係機関等及び各団体からの依頼に対し、成年後見センター事業及び成年後見制度等について説明を行いました。

・実施回数 3回

・参加者数 46人

(イ) 福祉関係者向け研修会の実施

成年後見制度を必要とする方に多方面から情報が届き、制度の普及や活用促進がなされるよう、福祉関係者に向けた研修を実施しました。

期 日	会 場	内 容	講 師	参加及び 視聴回数
11月27日(木) 【オンライン配信】 (12月19日～3月1日)	中央市民会館	障がいのある子の親なきあとのこと セミナー	行政書士 金井 玲 氏	34人 (118回)
3月11日(水)	中央市民会館	① 成年後見制度の概況について ② 中核機関の役割及び成年後見センターの取り組みについて	成年後見セン ター職員	22人

イ 成年後見制度利用に関する相談及び申立て手続き支援

電話、窓口、訪問にて成年後見制度に関する相談に対応しました。また、実際に申立を希望される方に対し、申立書の書き方や必要書類等説明を行いました。

〈相談・問合せ〉

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
高齢者	1,024	1,376	1,000	951	1,098	115.5
障がい者	265	364	369	501	707	141.1
その他	80	46	45	51	63	123.5
合 計	1,369	1,786	1,414	1,503	1,868	124.3

〈相談者別内訳〉

(単位：件)

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
本人	113	141	163	257	209	81.3
親族	328	368	225	240	299	124.6
行政（越谷市）	268	387	282	316	370	117.1
地域包括支援センター	115	127	94	78	94	120.5
相談支援センター	53	30	30	16	58	362.5
福祉関係者	178	246	199	222	226	101.8
民生委員	0	3	3	3	1	33.3
社協	32	31	31	40	67	167.5
金融機関	7	4	0	0	5	－
医療機関	96	153	132	93	160	172.0
知人・近隣住民	26	13	7	8	10	125.0
専門職	134	241	202	208	303	145.7
行政（他市）	5	4	11	0	1	－
匿名	2	1	1	0	0	－
その他	12	37	34	22	65	295.5
合 計	1,369	1,786	1,414	1,503	1,868	124.3

〈相談内容別内訳〉

(単位：件)

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
成年後見制度 について	698	1,180	636	535	851	159.1
申立手続きに ついて	699	940	575	563	900	159.9
金銭・財産管 理について	134	184	123	76	41	53.9
将来に対する 不安	65	55	88	45	40	88.9
後見人等業務 について	92	283	224	150	77	51.3
センターにつ いて	35	5	29	6	1	16.7
他機関の紹介	11	48	67	53	14	26.4
任意後見	41	70	50	94	66	70.2
その他	74	184	412	607	714	117.6
合 計	1,849	2,949	2,204	2,129	2,704	127.0

※ 1回の相談で複数の相談を受ける場合あり。

ウ 支援方針の検討及び受任調整に係る会議の開催

成年後見制度の利用に関する相談の中で、成年後見制度の必要性や申立人、候補者について審議が必要なケースについて、関係者によるケース会議及び後見人等候補者団体によるケース検討会議に諮り、成年後見制度に係る方針の検討を行いました。

〈ケース会議の開催〉

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
開催回数		57回	66回	39回	48回	78回
内訳	高齢	37件	50件	37件	35件	52件
	障がい	20件	16件	2件	13件	26件

〈ケース検討会議の開催〉

(単位：件)

	期 日	内 容		区 分	
		協議	報告	高齢	障がい
1	4月23日(水)	1	0	1	0
2	5月21日(水)	1	0	1	0
3	6月25日(水)	進捗報告			
4	7月23日(水)	1	0	1	0
5	8月27日(水)	3	0	2	1
6	9月24日(水)	2	0	2	0
7	10月22日(水)	1	0	1	0
8	11月26日(水)	1	0	1	0
9	12月24日(水)	2	0	2	0
10	1月28日(水)	1	0	1	0
11	2月18日(水)	3	0	2	1
12	3月25日(水)	1	0	1	0
合 計		17	0	15	2

出席者：行政（地域包括ケア課、障害福祉課、生活福祉課管理職）、弁護士、司法書士
社会福祉士、行政書士、税理士、社会保険労務士

〈ケース検討会議後の状況〉

(単位：件)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
検討件数	高齢	26	35	19	18	14
	障害	9	11	2	5	2
合 計		35	46	21	23	16
申立てに至った件数 (令和8年3月末)	高齢	18	20	17	18	7
	障がい	7	6	1	5	0

エ 成年後見業務に係る関係機関の情報提供及び連携

成年後見に係る関係機関へ直接出向き、情報収集及びセンターの事業内容の説明等を行いました。また、相談窓口で専門職等の情報を希望される方に情報提供を行いました。

② 市民後見人養成事業（市受託事業）

ア 市民後見人への就任支援

〈市民後見人受任状況〉

（単位：人）

区 分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
受任件数	高 齢	7	5	5	5	4
	障がい	10	9	10	10	9
合 計		17	14	15	15	13
累計受任件数		25	25	26	29	31
〈年度ごとの新規受任及び終了件数〉						
受任件数		1	0	1	3	2
終了件数		2	3	0	3	4
増減数		△1	△3	1	0	△2

※ 令和 7 年度末現在の受任件数（13 件）の内訳：当協議会との複数後見 12 件
 専門職との複数後見 1 件

（ア）市民後見人候補者名簿の記載事項変更及び管理

〈市民後見人候補者名簿登録状況〉

（単位：人）

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
新規登録	0	20	0	0	0
抹 消	1	1	2	4	7
登録者	32	51	49	45	38

（イ）継続研修の実施

市民後見人候補者名簿登録者を対象に市民後見人として就任及び活動するための更なる知識等の習得のため、年 3 回継続研修を実施しました。

期 日	内 容	講 師	参加者数
6 月 3 0 日（月）	成年後見制度に関する 県内の動向について	埼玉県社会福祉協議会 権利擁護センター 所長 小川 晴司 氏	28 人
8 月 2 6 日（火）	意思決定支援について	公益社団法人 成年後見センター・ リーガルサポート埼玉 椎名 秀樹 氏	26 人
10 月 3 1 日（金）	生活保護制度について	越谷市役所生活福祉課職員	25 人

（ウ）受任調整

市民後見人候補者が後見人等に受任できるよう、相談に応じ、必要な手続き等の支援を行いました。

○受任前相談

〈受任前相談件数〉

（単位：件）

令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比（％）
20	9	7	15	23	153.3

○市民後見人選定会

ケース検討会議にて、市民後見人の受任が適当と判断された案件について、市民後見人候補者名簿の中から後見人等候補者を選定する会議を行いました。

- ・開催回数 3回
- ・検討案件 3件（高齢1件、障害2件）

イ 市民後見人の活動支援

（ア）市民後見人活動マニュアルの見直し及び配付

市民後見人がスムーズに後見活動を行うことができるよう、マニュアルを配付し、後見活動を行うに当たっての留意事項について説明を行いました。

（イ）活動状況の把握及び相談

市民後見人に対し、後見活動が適正に行われるよう活動状況の把握を行うとともに、市民後見人からの相談に応じました。

〈相談件数〉

（単位：件）

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比（％）
409	325	349	295	238	80.7

ウ 市民後見人の研修

市民後見人として活動している方を対象に、後見人としての知識及び資質の向上を図ることを目的に研修会を実施しました。

期 日	内 容	講 師	参加者数
12月11日（木）	①賠償責任保険について ②交流会	有限会社ライフデザイン	9人

③ 協議会の開催（市受託事業）

越谷市成年後見制度利用促進計画に基づき、地域連携ネットワークの中核となる機関として、専門職団体など地域の関係者が連携し、地域課題の検討、調整、解決に向けて継続的に協議する協議会を開催しました。

期 日	テーマ提出団体（座長）	テーマ
7月9日（水）	関東信越税理士会越谷支部 越谷市地域共生部地域包括ケア課	「成年後見に関する税務について」 「第二期越谷市成年後見制度利用促進計画について」
2月12日（木）	越谷市地域共生部地域包括ケア課	「次年度の協議会について」

○参加団体

さいたま家庭裁判所越谷支部（オブザーバー）

埼玉弁護士会 越谷支部

公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポート埼玉支部

公益社団法人 埼玉県社会福祉士会 権利擁護センターぱあとなあ 埼玉

公益社団法人 コスモス成年後見サポートセンター 埼玉県支部

関東信越税理士会 越谷支部

一般社団法人 社労士成年後見センター 埼玉 東埼玉支部

④ 法人後見事業の実施（自主事業）

成年後見制度の利用に関する相談の中で、他に適当な候補者がいない場合は、当協議会が法人として後見人等を受任し、身上監護、財産管理等の支援を行いました。

また、市民後見人と共同で後見人等を受任し、市民後見人の負担軽減を図り、安定的な後見活動ができるよう支援を行いました。

〈法人後見受任状況〉

（単位：件）

	区分	類型	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
年度末受任件数	高齢	後見	8(5)	7(3)	8(3)	6(2)	6(2)
		保佐	2(1)	2(1)	2(1)	3(2)	2(1)
		補助	0	0	0	0	0
	障がい	後見	16(8)	18(8)	19(9)	18(9)	17(9)
		保佐	5(2)	5(2)	5(2)	5(2)	5(1)
		補助	0	0	0	0	0
合 計			31(16)	32(14)	34(15)	32(15)	30(13)

〈新規受任件数及び内訳〉

（単位：件）

	区分	類型	申立人	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
新規受任件数	高齢	後見	市長	0	1	2	0	0
			本人・親族等	0	1	0	0	0
		保佐	市長	0	0	0	0	0
			本人・親族等	0	1	0	2(2)	0
		補助	市長	0	0	0	0	0
			本人・親族等	0	0	0	0	0
	障がい	後見	市長	0	1	0	0	0
			本人・親族等	0	1(1)	1(1)	0	0
		保佐	市長	0	0	0	0	0
			本人・親族等	0	0	0	0	0
		補助	市長	0	0	0	0	0
			本人・親族等	0	0	0	0	0
合 計				0	5(1)	3(1)	2(2)	0

〈終了件数及び内訳〉

（単位：件）

	区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
終了件数	高 齢	1(1)	4(2)	1	1	1
	障がい	1(1)	0	0	0	1
合 計		2(2)	4(2)	1	4(1)	2(1)

※ （ ）…内、複数後見等の受任

※ 令和7年度末の複数後見等（13件）の内訳：市民後見人との複数後見 12件
親族との複数後見 1件

〈終了の内訳〉

(単位：件)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
死 亡	2(2)	4(2)	1	4(1)	2(1)
他に引継ぎ	0	0	0	0	0

※ () …内、複数後見等の受任

〈被後見人の居所の内訳〉

(単位：件)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
在 宅	20(11)	17(7)	18(8)	19(9)	17(8)
施 設	10(5)	13(6)	14(6)	12(6)	12(5)
長期入院	1	2(1)	2(1)	1	1
合 計	31(16)	32(14)	34(15)	32(15)	30(13)

※ () …内、複数後見等の受任

⑤ みまもり・あんしん事業（自主事業）

親族を頼れない等の理由で将来に不安を抱える一人暮らし高齢者の方等が孤立せず、地域で安心して自立した生活が送れるよう、有料（月会費5,000円、別途利用料）で定期的な見守りや入院及び入所時等の臨機の支援を行いました。平成28年(2016年)7月から事業を開始し、事業の広報・周知を行うとともに将来に不安を抱える方の相談に応じています。

ア 事業実施状況

〈年度末契約件数〉

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
単 身	13	11	16	14	13
夫 婦	2	1※	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
合 計	15	12	16	14	13

※夫婦での契約者1件については、配偶者の逝去により単身に区分を変更

〈契約状況〉

(単位：件)

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
単 身	契約	5	1	7	2	0
	解約	1	3	3	4	1
夫 婦	契約	0	0	0	0	0
	解約	0	1※	0	0	0
その他	契約	0	0	0	0	0
	解約	0	0	0	0	0

〈相談件数〉

(単位：件)

区 分		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
単 身	初回	12	24	16	28	9	25.2
	継続	106	89	148	18	7	38.9
夫 婦	初回	5	7	3	2	0	－
	継続	10	12	2	2	3	150.0
その他	初回	1	9	3	5	1	20.0
	継続	5	26	6	1	1	100.0
問合せ		6	0	0	0	0	－
合 計		145	167	178	56	21	37.5

〈相談内容〉

(単位：件)

区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
見守りについて	25	64	35	10	1	10.0
日常生活支援について	0	11	27	9	0	－
臨時の支援について	17	31	22	2	0	－
公正証書遺言について	3	23	34	2	0	－
入院保証について	33	74	19	15	3	20.0
施設入所保証について	14	8	6	5	3	60.0
死後事務手続きについて	28	94	27	10	8	80.0
書類等預かりについて	2	5	1	0	0	－
事業内容について	33	105	67	39	9	23.1
その他	11	29	38	11	7	63.6
合 計	166	444	276	103	31	30.1

※ 1 回の相談で複数の相談を受ける場合あり。

〈支援活動状況〉

(単位：回)

内 容	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	対前年度比 (%)
見守り支援 (基本事業)	223	299	313	257	82.1
臨時支援	30	11	7	3	42.9
合 計	253	310	320	260	81.2

イ あんしんノートの配付

自身が亡くなられた時や自分の意思を伝えることができなくなってしまった時のために自分の思いや希望を書き記しておくことができるよう「あんしんノート」を無料で配付しました。

⑥ その他

ア 成年後見センターの運営に関すること

(ア) 成年後見センター運営委員会

センターの適正な運営に向け、有識者による運営委員会を開催しました。

期 日	会 場	内 容
7月1日（火）	中央市民会館 会議室	令和6年度成年後見センター事業報告について 令和7年度成年後見センター事業計画について
2月2日（月）		令和7年度（4～12月期）成年後見センター事業報告について 令和8年度成年後見センター事業計画（案）について

(イ) 方針検討委員会

ケース検討会議で、当協議会が後見人等の業務を行うことが適切であるとの意見があった案件についての後見人等の受任、みまもり・あんしん事業の契約締結や変更に関する、成年後見センター業務に係る重要事項に関するについて審議を行いました。

・会議開催回数 13回

イ その他の会議等への出席

期 日	内 容
5月30日（金）	成年後見制度利用促進協議会
6月27日（金）	身寄りのない高齢者等への支援に関する視察（福岡市社協、オンライン）
7月14日（月）	身寄りのない高齢者等への支援に関する視察（文京区社協）
8月22日（金）	身寄りのない高齢者等への支援に関する視察（ふじみ野市社協）
9月2日（火）	支援会議（重層的支援体制整備事業関連）
9月17日（水）	成年後見事例検討会（主催：埼玉弁護士会越谷支部）
9月26日（金）	支援会議（重層的支援体制整備事業関連）
10月3日（金）	成年後見制度利用促進越谷地区協議会
12月3日（水）	中核機関受託社協等連絡会議
12月16日（火）	身寄りのない高齢者等への支援に関する懇談会（オンライン）
1月19日（月）	身寄りのない高齢者への取組、法人後見視察受け入れ（吉川市、吉川市社協）
3月26日（木）	支援会議（重層的支援体制整備事業関連）

Ⅲ 収益事業

1 収益事業

(1) 自動販売機設置事業

市役所や老人福祉センター等の公共施設に障がいのある方などが利用しやすい
バリアフリータイプの自動販売機を設置し、その手数料収入を社会福祉事業に還
元しました。

〈設置台数及び販売手数料〉

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	対前年度比(%)
設置台数(台)	30	28	29	29	29	100.0
販売手数料(円)	6,347,767	6,336,773	6,981,119	6,589,885	6,256,316	94.9